

新しき街

せんがわ・21



No. 3

'79.1-2

発行・せんがわまち^まち^ち情報センター



♪ ほんものの音楽 ファンが集まる ♪
♪ ♪ #

京王沿線最大の
ミュージック・ストアー

ミュージック

レコード・ミュージックテープ
楽器・楽譜・貸スタジオ・レコ
ード製作（1枚でも作ります）

メ ト 仙川

メトとは、オペラの殿堂であるメトロポリタン歌劇場のことです。
大学時代に歌をうたって（テノール）いて、メトで歌うことが夢だった。

—店主—

第一勧銀ナナメエ
調布市仙川町2-21-23
☎ 03-309-5063

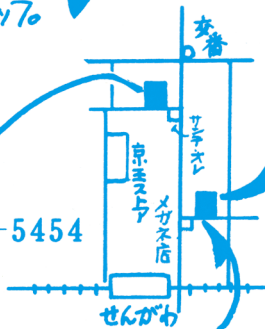
LOURET

婦人コーデイナーショップ

伊藤

新装オープン

☎ 309-5454



かわいい
子供服の店

いながわ

LADY'S SHOP ドレス・スーツ 専門

Inagawa

☎ 308-1931

せんがわの農業

その担い手たち

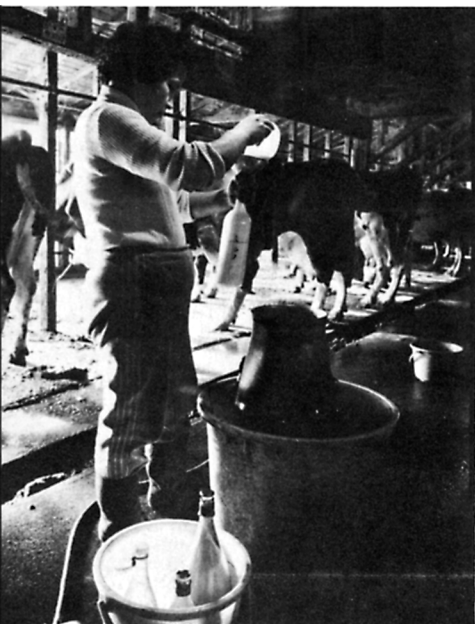


①

①②③…山内牧場（若葉町神代高校南側）

～毎日、朝夕2回の搾乳は欠かせません

1日1200本分のミルクがここから……



③

②



④



⑤



⑥



⑧



⑦

- ④…………清水正男さんの花苺温室（入間町）
- ⑤⑥……森屋秋保さん宅の庭先には（仙川町甲州街道沿）
- ⑦……倉田留蔵さんは畑の道端で（仙川町京王ストアー東南側）
- ⑧……栗山清治さんの畑で（入間町電通学園東側）



⑩



⑨

⑨⑩……狛江園芸のシクラメン市（仙川町京王ストアー南側）
 ⑪……この地玉子のルーツはどこか？
 ⑫⑬……川口三八さんと2000羽の鶏（仙川町滝坂沿）
 ～ここの玉子なのだ！



⑫



⑪

⑬



都市化の波は、田園を容赦なく押しつぶしてきた。田園は無惨に喰いちぎられ、住むことに窮々たる人の群によって、田園はモザイク模様になりがちに分裂している。これが戦後日本の高度成長の傷跡である。都会人の消費物資の産地は愈々遠隔化し、都会人は規格化した工業製品のような野菜を喰べるはめになっている。

私がこの仙川の地に引越してきた時分、まだ田圃に稲が穂を垂れ、黒土の上には季節の

都市の中の農業

作る側と消費する側
とのプラザを

萩原祥三



野菜が豊かだった。それから十八年余、田圃は宅地に変り、野菜類などが家々の陰に遠慮深く、作られている。それでも確実に年々耕地の上には、農作物が作られてきている。農を志し、農を人間の営みの崇高なものとして孤塁を守っている人はいるのだ。私が駅へ通う農地にも幾人かの人たちは季節に忠実に農作物を作っている。その姿勢のなかに、私は私達が忘れてしまっている人間の生存の証しを発見する。農地を蚕食し、次第に追いつめ

ていった都市化という現象は、実は戦後日本的な規模で進められた、自然破壊であった。均衡と調和と共存を喪失した力による一方通行の運動であった。この運動の方向の中では、都市近郊では農は滅亡するはかばかかったであろう。然し、よく考えてみれば、都市には水があり、緑があり、田園があることが望ましい。コンクリートと鉄だけの都市は、非人間的であり、機能だけの生存空間と化する。そうした環境は人間の思考を硬直化させ、精

神から抒情を剥奪してしまい、人間の生存に適さなくなる。都市計画の暇もなく、スプロールによって形成された大部分の近郊都市は、極めて日本的な空間形成をなしている。

調布の場合にも、行儀の悪い姿形の中に、宅地と農地が混交している。然し兎も角も空地があり、農地が点在していることは、結果的には幸といえる。これから緑を残し、空気浄化を考え、更に身近な場所に食糧の生産基地を作ろうとするならば、いまこの残された

農地をいかにして都市生活の中に生かしていくかを、真剣に考えなければならぬだろう。過度の都市化は災害の防備にもマイナスに作用する。都市近郊の農業が成立するためには、これまでのような都市形成の無計画を反省して、発想の転換を計らねばならない。都市のなかに農業が存在することは、思想的にも重要な意味をもつ。自然を忘れ、宇宙系の輪廻すらどこかに置き忘れていた現在の生活意識を、百八十度転換させる必要があるだろう。

農を都市空間に生かすなどという発想は、これまでの思想からみれば、ユートピアかもしれない。然しこの俥では着実に、人間は亡びへの途を歩んでいく。農が都市空間にきちんと装填され棲息しうる前提は、作る側と消費する側との共有の空間を作り、共通の理解と意識を形成することである。今の俥では両者は縁なき衆生である。話し合い、自分たちの共通の利益の場が眼の前に存在していることを確認することこそ第一着手であろう。それは現金をも超えた都市における豊かな生存の条件ですらあるだろう。

随分堅苦しいことを書いたが、要は、自分たちの手近に新鮮な野菜や果物を作って貰い、市場など通さないで消費できることが、いまずぐできるし、そうあることが幸福なのだ。そのためにお互にもっと話し合って、よい途をみつけましょう、ということですよ。

(調布市立図書館長)

せんがわ・21目次

口絵写真 せんがわの農業―その担い手たち

都市の中の農業 萩原祥三

せんがわまちニティカレンダー 1月～2月
わがまち・せんがわ―79年 今年こそやってみたいこと

●特集―せんがわの農業●

都市と出合う農業 山岡義典

せんがわ農業を担う人たち

思い出深き農家との交流の日々 新井八重子

仙川の農業について 川口三八

□資料編 「せんがわ」の農業の歩み

Our Hour(あわあわ) Ray&あきら

●マップ21● せんがわ15景―次の休日行ってみませんか

せんがわ15景レポート 佐々木孝一

これがせんがわのルーツだノ(マップ)

イラスト 三船プロダクション見て歩く記 こやまきようへい

くちコミ・まちコミ広場/コラム 仙川のベストセラー

せんがわショッピングモール/スタンプ加盟店マップ

せんがわ境界史 第三回

大正ノ戦前の仙川生活点描 伊藤綽彦

公民館・図書館だより 東部公民館/緑ヶ丘図書館

俳句 調布ブッククラブ合同句会より

せんがわ私論・公論/せんがわまちニティ情報センター趣意(2)

読者のひろば

●資料室● せんがわの“足”

京王線電車/小田急バス時刻表(改訂最新版)

編集室から/編集後記

●グラフィア特集● “せんがわ十五景”

わがチーム 緑ヶ丘幼稚園ボーリング同好会/フェニックス

表紙デザイン/山岡義典 版下制作/小沢基弘 写真/加藤純一郎+

楠正裕+レイアウト/青野道子 カット/栗田行雄+木山司津子+
こやまきようへい

44 42 41 38 36 34 32 30 29 22 20 19 19 16 15 12 11 8 6 6 4 2

'79.1-2

No. 3

発行・せんがわ^まニ^ちティ情報センター

カレンダー

1かつ

下 旬	中 旬	上 旬	
	<p>1/11 調布東寿会 役員会・例会 血庄測定あり(山田病院の好意で 毎月実施) 於東公 1/19 調布東寿会 新年祝賀会 於金子老人地域センター</p>		<p>自治会・子供会・老人会等</p>
<p>1/26 10時~12時 △東公 講演会「子供と自由遊び」―大場 牧夫(桐朋学園幼稚園)申込み要 1/28 10時半~11時半 △若図 小学生読書会「マザーグースのう た」 1/28 10時半~16時半 △東児 「新春子どもまつり」バザー、 人形劇、模擬店、カルタ大会など</p>	<p>1/19 15時~15時半 △若図 おはなし会「てぶくろ」他 1/11 14時~14時半 △緑図 おはなし会「くんちゃんの大りよ こう」他 1/14 10時半~11時半 △緑図 小学生読書会「雪国のくらし」</p>	<p>1/7 10時半~11時 △緑図 おはなし会「くんちゃんの大りよ こう」他</p>	<p>行政(公・図・児)関連</p>
<p>1/24 18時~20時 △商工会・J.C 新春経済講演会「変動する経済環 境と国民生活 減速経済下におけ る地域中小商工業の意識」森静雄 (日大教授) 聴講無料</p>			<p>商店会・企業関連</p>
<p>1/21 13時~ 於埼玉・新しき村 新しき村新年会</p>	<p>1/14 わざわ座第二日曜劇場 12時~「薩摩琵琶三人の会」 14時~「仙川寄席」</p>		<p>一般サークル・グループ他</p>

	下 旬	中 旬	上 旬
自治会・子供会・老人会等	<p>2/25 親和会役員改選</p> <p>3/11 親和会主催「ふるさと運動」子ども会じゃがいも植付け</p> <p>3/中 調布東寿会 見学一泊旅行 (予定)</p>		
行政(公・図・児) 関連	<p>3/11 10時~11時半 △若図 中学生読書会「中学生日記」</p> <p>3/9 15時~15時半 △若図 おはなし会「アナンシと五」他</p> <p>2/28 15時~16時 △東児 手芸の会</p> <p>2/25 10時半~11時半 △若図 小学生読書会「SFをよもう」</p> <p>2/25 10時半~11時半 △緑図 小学生読書会「ぼくのすきな本、私のすきな本」</p> <p>2/24 10時~12時 △東公 講演会</p> <p>2/21 15時~16時 △東児 映画会</p> <p>2/14 15時~16時 △東児 工作の会</p>	<p>2/4 10時~11時半 △若図 中学生読書会「ミステリーを読む」</p> <p>2/4 10時半~11時 △緑図 おはなし会「てぶくろ」他</p> <p>2/8 14時~14時半 △緑図 おはなし会「てぶくろ」他</p> <p>2/9 15時~15時半 △若図 おはなし会「12のつきのおくりもの」他</p>	
商店会・企業関連	<p>2/末 18時~20時 日東紅茶仙川店主催「卒業生お別れティーパーティ」企画は丸秘、参加大歓迎。</p>		<p>2/7 18時~20時 △商工会・J.C 新春経済講演会「国際情報と経済の動向!一九八〇年代日本の社会」牛尾治朗(ウシオ電機社長) 聴講無料</p>
一般サークル・グループ他	<p>3/10 13時~17時 「わざわざ市」&「パンドラ市」</p> <p>3/11 わざわ座第二日曜劇場 12時~「薩摩琵琶三人の会」</p> <p>14時~わざわざ座公演「男の花道」 (予定)</p> <p>3/18 新しき村会員大会、評議員会(決算報告)</p>	<p>2/18 10時~17時 調布・グリーンホール 緑ヶ丘幼稚園発表会</p>	<p>2/10 13時~17時 「わざわざ市」&「パンドラ市」</p> <p>2/11 わざわ座第二日曜劇場 12時~「仙川寄席」</p>



●わかまち・せんがわ

今年
今年もやってみよう

●西谷英昭さんーLead House 代表

どうも、どうも、はっぴい・にゅう・いやあ。今年はずね、パッケージより味で勝負しますヨ。より中味の濃い、よりムードのあるコンサートで……。出来れば仙川を中心に活動していきたいですね。なかなかむずかしいとは思いますが、でも、のんびりやっていますヨ。

●ス波照子さんー若葉町

仙川に住んで五十年。移り変わりゆく町のありさまにただ驚かされるばかりです。が、忙中閑あり、今まではあまり関心を寄せなかった身近な町のできごとにも目を向けてみたいと思います。そんな心のゆとりを持って町を歩いてみるつもり。今年は私にとって「人生の回顧と展望」の年となりそうです。



●町田朱実さんー新人女優

あけまして、おめでとうございます。テレビドラマやっただ。DJやっっている。次は、映画かな？過密スケジュールに追われる毎日なんて望まないけれど、去年よりも、仕事がふえますように。ダメでもともと、当たって砕けるノ女優の卵から「ヒヨコ」へと。

●斉藤常一さんー商店主

SL撮影が趣味ですが、国鉄の営業線からSLが消えて残念です。そこで機会があったらぜひ、SLの宝庫といわれる南アフリカへSL撮影に行きたいと思っています。また隣の国中国にもSLはたくさんありますから、もしも撮影が可能になったら、まっ先に飛んでいきたいですね……。



Yuki COFFEE SHOP
駅前 プレックユキ 2F
PHONE 309-5261
仙川駅



●南進一さんーわざわざ座議員

独り暮らしのお年寄りの住いの地図を銘々の頭の中に入れておく。近所に行った時は顔を出す、言葉をかける、話しを聞く。釘を打ったり、買い物などのチヨットした頼まれ事をしてあげる……ボランティアってのは気易い行いと気さくな思遣ってもんでは。キッカケとなれる具体的な情報が必要ですね。

●浜島邦子さんー人間町

育児から開放された時間を少しづつ好きな絵を描くことに過しています。今年こそは秋の上野の公募展に……。のろのろと歩み始めたことへの少しの自信と力が持てる年になったら。大きな飛躍の年というより長い階段の一段であることを願ひ、主婦業共々頑張ってゆきたいと思ひます。

●島田正夫さんー親和会会長

十四年前に誕生した親和会は仙川・緑ヶ丘・若葉町の二千会員の大所帯に成長しました。田辺八郎、水上太一、田中鈴木各氏の歴代会長と役員の方の賜と存じます。新しい年を迎え一層会員の皆様のご希望にそって、実のある会に行きたいと思ひますので、暖かいご理解、協力をお願いします。



●宮内秀子さんー商店主

私もこの町に住んで早くも十四年余り、武蔵野の傍のある仙川は大好きです。年中仕事に追われている生活の中で、時折日帰りで京都に行くことも楽しみながらはっとした安らぎを感じます。今年も永年の夢だった富士登山も実現したいものだと思っております。

●桃沢俊夫さんー喫茶店主

しゃれたビルが過ぎつぎとで、仙川は新しい発展を遂げようとしている。でもこの町には自然の緑と素朴な人の心をいつまでも残したい。ガラガラと油ぎっていなくていいのです。誰でもがふとひきこまれるような暖かな若さのある町に、老人の曲った腰も伸びてしまうような町に。私も努力したい。

●坂本ひさ子さんー学生・小島町

合唱が好きで、中学生のときに市の合唱団に入って以来、ずっと歌い続けています。その中でいろいろな人と友だちになれたのも収穫のひとつでした。仙川には他にもいろいろなサークルがあるようです。そういう人たちとも交流できる場があったら楽しいだろうな——これが今の私の夢想です。

当店のカット技法は数多くのスタイルを形づくることができます。ショートカットの大切さをもう1度見直しましょう。

スタンプ加盟店

やさしいウェーブ……パーマといわず ミニバーク
髪がいたんで悩んでいる方に当店のコールドパーマと
ブラッシングシャンプー、いつも手もとにおきたいシャンプーです。

トータルビューティーサロン

堀内多賀子美容室

おきもの着付は16年のキャリアにおまかせ下さい
(¥4,000 ~ ¥5,000)

仙川商店街西友ナナメ前2F ☎309-0676



生活と出合う農業

このせんがわ地区の食糧自給率……関心ありませんか？ どんな作物がどれくらい収穫され、どこに出荷されていくのか？ せんがわ地区内で消費されるものの量とそのルートは？ 直売はいつどこの農家で行われているのか？ そして何よりも農業を営む人たちは今何を思うか？ 遠くばかり眺めることから眼を足元へ。土と農への実感をよびもどし、都市生活を再考したい。

① 食糧生産地として、都市緑地として

今年の夏に行った調布市の調査によれば、この情報誌の対象とする、

「せんがわ」地区（入間・仙川・緑ヶ丘・若葉の各町で、農協単位では仙川支部・入間上支部のすべてと入間下支部の一部、旧字名で下仙川と入間を合せた区域）には現在六五戸の農家があり、約三二ヘクタールの農地がある。このことは、この地区の世帯の百十戸に一人は農家であることを、また全地区面積（約二五二ヘクタール）の約十三％が農地であることを示している。約一％の世帯で約十三％の土地を持っている、ということでもある。

この農地を地区に住んでいる人に等しく分けると一人当りの土地は約十二・五畝となる。人間一人が生存していくために必要な農地は日本の現在の農業の場合で約八〇〇畝（注）である。このことから換算すると、「せんがわ」住民はこの地区に生

に必要な農地の約六四分の一を確保していることになる。食糧自給率として見ると約一・六倍ということである。当然のことながら極めて小さい値である。

しかし、これらの農地も都市空間での緑地として見れば、一人当り十二・五畝（約四坪）の値は決して小さくない。西欧の諸都市の公園緑地面積は一人当り約十畝と言われているからそれより豊かな量である。これらの農地の故にこの「せんがわ」地区が緑多き住宅地としての雰囲気を保っているのは誰もが認めることであろう。

（注）日本の食料自給率七〇％、人口一人当り農地五六〇平方メートルから換算。

② 市街地内農業として

ヨーロッパでの古くからの諺に、「神は農村を作り人は都市を作った」

というのがある。都市は城壁によって画然と農村から区分され、生活様式から価値観に至るまでことごとく異なるのである。それに対して日本では都市と農村が混然一体となっていてその境界を定めにくい。ついこの間まで千代田区にも農地があったということであるし、農地の只中に忽然と密集した住宅群が出現するということも珍しくない。日本の場合、都市化はほとんど無条件に農地を蚕食するという形で進化した。この「せんがわ」地区を含む東京西郊はそのような都市化地域の典型的な例である。

このような混然とした都市化が農村の側にとっても都市の側にとっても好ましいものではないという考えのもとに、昭和四十三年、都市計画法の大改正によって「市街化区域」の設定がなされた。都市として整備していく部分と、農地として保全していく部分を画然と分け、それぞれにふさわしい行政的措置を施そうとするものである。市街化区域では都市として必要な基盤整備を積極的に市街化の促進を計る。農地は宅地化が期待され宅地並の課税がかかる。逆に市街化区域外（市街化調整区域）では宅地化は制限され、都



スケッチ 栗田行雄

- 1、この地で、いつの年代から農業を営んでおられますか。あなたは何代目ですか。
- 2、農業を行なうことの楽しみは何でしょうか。その喜びや生きがいを教えてください。
- 3、農家としての伝統的な正月行事、習俗を教えてください。イ、今もされていることでは。ロ、今はされていないことでは（いつ頃までされていたかもお知らせ下さい）。
- 4、この地（仙川・入間）での昔からの農業の歩みの中の大きな変化、出来事は？ お父さん、おじいさんから伝え聞かれたことも含めて下さい。
- 5、生産物の主な出荷先はどこですか。もし、せんがわに朝市（週一回ぐらいの）が立つ様になって直売りできる場ができれば、あなたは参加されますか。
- 6、あなたの農地の現況は耕作に適していますか。また、通勤農業についてはどうお考えになりますか。
- 7、せんがわのこれからの農業の展望はいかがですか。どんな考えをお持ちでしょうか。

緑ヶ丘

■伊藤吉五郎（76才）野菜

1 私は大正十年から。四代目。2 感情的にもを言わない大自然を観察しつつ、作物の成育を助け、豊作物を収穫すること。3 イ、餅をつき神佛に鏡餅を供え、家族揃っておぞう煮を食べる。ロ、親戚一族が日時を決めて集まり順番に新年宴会が続いた。終戦後に消滅。4 暮末から明治初年にかけては天秤棒をかついで新宿・四谷方面へ肥料運び（祖父の話）。明治十年頃荷車が初見え、つづいて馬車運送が出現。大正十年頃貨物自動車が登場。この頃より農作物も米・麦・粟・ひえ・養蚕から野菜作りに転じ、現金収入を目指すようになる。昭和四十年頃から宅地化が進行し農村が大変化。5 出荷

はしていない。参加は考えてみる。6 周囲に立木・家屋が接近し風通しが悪いため適さない。7 物価高と増税で収益的には無理。最善の努力で生甲斐ある生活を続けたい。

■宍戸義男（58才）苗木

1 十代目位。2 自分で栽培して収穫できること。自然に親しむこと。3 イ、神棚にしめ縄をはり鏡餅を供えお灯明と神酒をあげ新春を祝う。4 昔は新川の丸池から湧き出る清水で水田を耕作したが昭和三十八年頃より急激に水が汚染され稲作は皆無となった。6 適している。7 人手がないこと、宅地並課税で収益が上らぬことなどで農業経営はなりたない。

仙川町

■富沢清太郎（32才）野菜

1 大正の初めから2代目。祖父は大豆。2 作物がよく出来た時がうれしい。でもよく出来た時は安くて又こまるけど。3 特になし。4 個人的なことだが、昭和四十年〜四十三年頃にかけて、緑ヶ丘の農地を売って埼玉の金子（八高線沿線）に畑を購入したこと。5 世田谷市場。6 ほぼ毎日、車で一時間かけて通っている。通勤農業でガンバッテいきたい。7 益々都市化が進んでいくだろう。無農産野菜を！といっても市場に出すのは実際は難しい面がある。

■森屋次郎（63才）野菜・果物

1 徳川時代から2もうかる仕事ではないが時間に拘束されないこと、また作物の成長が楽しみなこと。3 イ、特別なものはないが、個人的には、三ヶ日に神棚に鏡餅、ぞうに供え燈明をあげ、七日に



七草がゆを十五日には小豆がゆを供える。口、戦後はなくなったが、冬至の日に「お日待ち」の行事、また「雨ごい」の行事などがあった。さらに農作業の休暇日もあった。4 徐々にではあるが、田畑が少なくなってきたこと。5 世田谷青果市場。直売りは、現在、個人的にやっているが、農作業が忙しくて専念するとは出来ない。6 現在、通勤農業を行なっている。7 税金が高く仙川は農業に適さない。故に埼玉へ通勤農業をしている。個人的には後継者もいる。

■齊藤喜太郎(46才)ブドウ(観光園)
1 安政時代から五代目2 四季を通じて各種の植物が栽培、収穫でき、また、その過程で自然の恵みを受けながら、その生長ぶりを見守っていけること。5 ぶどう狩りをしてるので出荷はしていない。直売には参加しない。6 高層マンションが隣接しているため、耕作に適しているとはいえない。通勤農業については、自家労働力が少ないので、困難である。7 土地税制に重大にかかわっていると思われ、この税制次第である。後継者問題は深刻である。

■浜島与志雄(40才)鶏卵
1 明治時代から2、3代目2 播種・収穫までの作業の成果。4 自家米として耕作していた田が、昭和三十年代に入り、生活汚水の用水流入の為、耕作不能となった。5 わからない。6 宅地の中で箱庭的立地条件にあるため病虫害も多くひじょ

うに不利である。通勤農業については考えていない。7 都市化に伴う農業環境の悪化、農地の宅地並課税等、農業生産性を無視した状況の為、これからの農業経営は極めて厳しく、農業そのものの存在を悲観視している。

■田中鈴太郎(60才)野菜
1 幕末当時から2 先祖代々より受継いだ土地で汗と努力により野菜栽培する喜び3 1、近所の7、8世帯で協力し合って餅つきをすること。口、17、18年前まで毎年十二月二十日頃から各家庭を廻り昼夜にかけて順に餅つきをする。そして一献かわす。4 都市化が進み、河川は汚染され通風が悪くなり農業経営がむづかしくなった。5 都内中央市場が多い。調布市農業祭でも直売りをしている。朝市も尚結構と思う。6 農業環境が悪くなったことや後継者等の関係で耕作がむづかしくなった。7 農地はあくまで農地課税で。

■伊藤義男(39才)野菜
1 約二〇〇年前。江戸時代中期。六〜七代目。2 収穫の喜び。自分で作る喜び。3 1、元日八幡神社へ初詣。4 農地の宅地化。5 世田谷市場。参加したい。6 大いに適している。7 宅地並み課税で農地は減るでしょうが、将来の食糧危機に備えられるだけ農業を続けたい。

■川口三八(45才)鶏・ぶどう・野菜
1 元禄13年頃より。2 種をまく瞬間と収穫のとき。束縛されない気軽さ。3 1、戦後大部分省略化され今では特別な。

口、余り記憶にない。4 大正時代より野菜作りが始まる。戦時中、食糧の強制供出。戦後は23年の農地改革。最近では農業の機械化されたことと農地の宅地化。5 市場及び自家売り。参加したい。6 耕作は次第にやりにくくなっている。通勤農業も採算的にはむづかしい点も有る。7 展望は暗い。その理由は、宅地並課税の実施と相続税の高率化。出来る限り農業は続けたい。

■伊藤強(31才)野菜
1 11代目4 大正14年まで養蚕で以後そ菜に変わる。緑ヶ丘(旧向山)は昭和34年頃まで水田や畑であった。5 東京新宿青果松原分場。参加する。6 耕作に適している。7 首都圏近郊都市として都市化の傾向にあり、今後農業は固定資産税の宅地並み課税等により困難な状態になってきた。せんがわの農業も一部を除き全滅に近くなろう。

■川原武次(65才)自家消費用のみ
1 徳川三代(寛永)の頃から十一代目。2 今は自家用の野菜をつくっている。ですが、やはりおいしく安心して食べられます。3 1、一日初もうで、七日七草、十一日蔵開き、二十日えびす講。口、三日初荷、十五日精の神(まゆダングを飾る)4 明治三十年頃の中央線の測量反対運動→当初甲州街道沿いが予定されていたが、当時養蚕が盛んで、蒸気機関の石炭煙が桑畑を汚すということで反対。京王線は電車で煙をださないから賛成し、

大正二年開通した。大震災前後の養蚕から野菜生産への転換と篤農家や実行組合の活躍。5今は家庭菜園(別名七色畑)だから出荷はしていない。余れば近所の人達にあげる。7農業だけでやっていくのはむづかしい。農作物から工作物(貸しビルやマンションなど)でやっていくことに変わっていくだろう。

■川原鉄弥(59才)野菜
1 15代目くらい。2 作物の成長の様が何んとも云えない。また時間にしばられず、自分の思うままに仕事が出来ること。3 イ、一般的なものしかやっていない。4 農地が少なくなり、宅地化が進んだこと。5 世田谷区内の市場。直売りには参加すること。6 農地が住家に近く、耕作に最適と思う。通勤農業については厳しいと思う。7 住宅が増へ、次第に農業がやりにくくなり、なんだか悲しい気持です。

若葉町

■山内鋭治(49才)牛乳(山内牧場)
1 江戸時代初期より十八代。2 先祖代々の土地を守り食料生産する喜び。3 イ、正月三ヶ日は男が朝早く起き、東の方から椋の枝を折ってきて、それを薪におぞう煮を作り神棚に供える。ロ、おぞう煮の箸は椋の木を割って作り、神様に供える時は毎回新しいのを使う。一日十四日はまゆだんごをつくった。4 (父から聞いたこと)京王線ができたこと。東京よ

り寺が移ってきたこと。和光堂ができたこと。(私の経験)住宅の進出。ピニールハウスの始まったこと。5 名糖牛乳。朝市などはよいと思う。6 大変良い土地。通勤農業は考えない。7 消費地での生産は有望。ただし税金が安ければ。

■清水勇雄(46才)野菜
1 九代目。3 イ、元旦には男が初水を汲み神様にお神酒とお明りおすわりを供え、家内安全を祈る。ロ、一月十四日にはまゆ玉を作る(おかいこ、農作物の豊作を祈願)。十四日朝日の昇る頃、前日につくった災の神(竹で家のようにつくりワラで覆ったもの)を前年度のお札等を一緒に火をつけて焼く。4 昔は養蚕・米・麦・さつまいも等が主。水田は二十年位前に宅地化。5 世田谷荏原青果市場。朝市の参加は分らない。6 普通。調布市外にも農地はあるが手不足で耕作しておらず通勤農業は不可能。

入間町

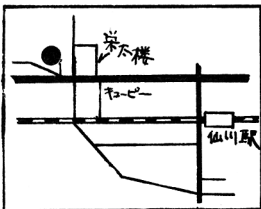
■清水正男(50才)洋蘭・野菜・植木
1 十三代。2 汗水たらして野菜等の出来栄の良い時。知人に花や野菜をあげて喜ばれる時。3 イ、新葉でしめ縄を作り住宅、土蔵等に飾る。一月十四日には歳の神といって前年のしめ縄を焼く。ロ、子供の頃には三河万才がまわってきた。最近では農家で門松を飾る家が無くなった。4 農協の設立。農地減少宅地増(昭35年

以来)。農地の宅地並課税。5 洋蘭は世田谷区用賀、青山生花市場。野菜は世田谷区用賀青果市場。植木は仙川昌翁寺。6 大消費地に近いため蘭作りには適している。7 新鮮な野菜の供給、快適な都市空間緑地を提供し市民と一体の発展を期待。

■清水正芳(52才)植木・野菜
1 八代目。3 イ、三ヶ日神様に朝夕あかりをあげる。5 参加する。7 税金問題しだいである。
■栗山清治(35才)野菜
1 昔から。2 土地を守る。3 イ、市場の初荷。4 最近では農業がやりにくくなった。5 参加する。6 家の近くに農地がまたまっております。7 仙川の近くはやりやすいと思う。

■小島利和(43才)野菜
1 八代目。2 収穫の時。3 イ、しめ飾りを飾りおぞう煮を食べる。4 養蚕から野菜に変わった。5 丸大松原。参加を考える。6 まあまあ。7 先の望みは薄い。

■鈴木寿夫(49才)野菜
1 六代目。2 収穫。3 イ、男が女より先に起きて神様にあげる雑煮を作り、三ヶ日そなえものをする。4 作物が変わってきたこと。おこさま(カイコ)からせんざい(そ菜)へ。5 参加する。自家売りもしており、イチゴなどは量も少ないこともあり、全て自家売り。6 適している。別に考えていない。7 先ほそりになると思う。



鶏 卵
ふ 鮮
新 野
い も ほ り (10月)
生産直売

川口農園

仙川町 2 - 4 - 1 ☎ 300 - 8871

思い出深き

農家との交流の日々

新井 八重子

北多摩都神代村入間字大原、昭和二十九年、現在の若葉町二丁目四番地は、こう呼ばれておりました。

神代高校の木造校舎の先は、大きな樹木に囲まれたお墓があつて、行き止まり。高校の向い側に、麦畑の一隅に建てられたマッチ函の様な木造平家住宅は、とても可愛らしくか

んじられたものでした。

養蚕の名残りとか、桑と、お茶の垣根を廻らして、かまどの煙のおいもかぐわしい農家が点在し、どこからでも富士の姿が眺められ、まさしく武蔵野そのものでした。

或日突然訪れた「よそ者」の一団は、地元の人々に多分に警戒心を抱かせたようでした。でもいつしか、喜々として遊ぶ子供達がかけ橋になつてくれました。和光堂の隣りの田中さんの畠一面に咲く春の花を欲しいとせがみ、神代高校の側の山内鋭治さんの乳牛が草をはむのを見て、牛乳を買って来てとせがまれて、子

供と共に農家をたずねるようになったのです。当時、下高井戸まで買物に行っていた私にとっては、本当に渡りに船でした。

その頃、ご近所の方々も、成城境の鈴木敏吉さんの畠の草むしりのお手伝いにてかける様になりました。

そんな事が糸口になって、ひと雨降って竹藪の土がこんもりとふくらむと、子供に手をひかれ、入間の鈴木金作さん、現在の若葉幼稚園の永野さんへ向つたものです。ずっしりと重く、土の匂いのおんぶんする筈を抱え、掘つてくださった方の親切な温さが伝わってくるのを感じたものです。

五月晴れの空を鯉のぼりが泳ぐ頃、神代高校側の清水勝治さんのお宅へ籠を抱えて日参しました。冷んやりと涼しい土間一ぱいに、莓の甘い香りがひろがって、「幸せってこんな匂いかなー」と思いながら子供の帰宅を楽しみに待ったものです。

ガラガラと音がして、汗を流して車をひいて通る姿を見ては、その後を新井治年さん、新井金明さん、鈴木稔さん、小島靖行さんのお宅へ、それぞれに行きました。

どちらでも、ご両親が現役の時、この辺りの田圃は深く、腰まで

泥につかって耕やしたものだ、その割には、収穫が少なくて……」とか「大國魂神社の鬮祭には、儂も、素敵な美人(女装)になって、神輿を担いだものだった」とか。「ここは烏山と云って、昔から、烏の多い所だった」とか。入間のお囃子の有名なことなど聞かせてくれました。又、お漬物の漬け方など習つたものです。

現在の東部公民館の前の中島映さんのお宅に鶏舎がありました。それから頂く卵のぬくもりを、なつかしく思い出します。

永野さんの奥さんが、「お芋を掘りますよ。」と、自転車で声をかけて通る頃、秋も酣です。ずるずると力一ぱいお芋の蔓を引きずって、思わず歓声を上げ、童心に帰つた楽しいひと刻でした。ダリヤ、菊、紫蘇の実、秋みょうが、なんでも欲しく、永野さんの畠、お庭を廻り歩いた事も今は昔の想いです。

その畠のお野菜も、レタス、カリフラワー、ブロッコリなどと変つて、やがて、そこに家が建ち、駐車場ができ、今では、農家の方々とも、仙川の雑踏の中で共に買物をしていきます。過ぎし日を懐かしく振り返り、時の流れの早さ、目まぐるしさを、つくづく感じている昨今です。

田舎の四季(唱歌)

春…道を歩くと畑一面に麦の穂が出る 菜は花盛り 眠る蝶々 飛立つ雲雀 吹くや春風 袂もかろく
夏…並ぶすずめ 涼風を吹く 日増しに春蚕も太る 長に夏の日 こゝろが暮れて 植る千草に 月影動く 帰る道々 あと見かへれば 葉末くく 夜露が世の
秋…二百十日も 事なすんで 村の祭の 太鼓がびびく 稲は実が入る 日和はつづく 家内前 笑顔に
冬…松を火に炊く 年の暮る 餅が手際の大粒なます 更けて軒下に 雪降り積る

米米 昔を懐ひ思ふ米米 伊藤吉五郎



仙川の農業について

調布市神代農協仙川支部長

(仙川生産組合長)

川口 三八

若輩の私が仙川の農業や昔を語ることは大変不遇で、不遜の誹りは免れませんが、仙川の農業の変化は町の歴史であり、将来の生活にも深いかわりあいがあると思いますので、仙川農業の今昔と将来の展望について概略を述べたいと思います。

昔の仙川と農業

当地に於て、いつごろより耕作が始まったかはつきりませんが、仙川の各所より石器や土器が発見され古代より人々が生活していた事が証明されています。現在の様な村落が出来たのは、徳川時代になって新しい甲州街道が開かれ、その後田畑の開拓が進み人々が定住したものであると思われま。

昌翁寺の開基やこの附近の墓石の多くが寛永年間やその後建立された事をみると、村落の形成と関係がある様に思えます。(因みに私の家の先祖の墓石には元禄十二己年没と記されています。)

現在、田圃は埋立てられて都宮団地や分譲住宅地となっていますが、以前は仙川に沿って西から東に長く広がり、八幡

神社の附近を社田(やしろだ)、そのか

みの方を千羽(せんば)、社田のしもの方を柳川(やながわ)とか呼んでいます。耕作する人は仙川の他、北野の人も多く、毎年四月初め、関係者一同総出で川さらいや土手の補修を行いました。川泥と一緒にどじょうやうなぎが揚り、それをとるのが子供達の楽しみであった。昭和十三年刊行の『神代村土地宝典』(資料の部参照)を見ると、当時の宅地や田畑の土地利用の様子が詳しく分かります。

昔の甲州街道は中五間ほどで、街道に沿って屋敷が続き、その周囲には樺木や竹林の防風林があって、そのうらには区画された畑が広がっていて、段丘のところには薪炭用の雑木林が点在していました。農家戸数は五十戸位と推定されます。

生産物の変遷

昔は主食であった米・麦・ヒエ・アワなどの穀類やいも類、自家用の野菜が主であったが、明治になって養蚕が盛んになると畑の半分位は桑畑になりました。大正になり生糸が暴落し、養蚕が下火と

なり、除々に野菜の生産に切替っていきました。昭和になって多種の野菜が栽培されたが、その中で夏は西瓜、トマト、秋は大根、白菜が多く作られ、牛車や手車のちは運送業の自動車で神田、京橋、赤羽などの市場へ出荷されていました。その後、新宿、松原、仙川にも市場が出来、非常に出荷が楽になりました。

昭和七、八年頃より酪農が盛んになり、飼育農家は十五戸、頭数も二、三頭から多い家では五、六頭ほど飼ったが、初めは決まった販売先もなく苦労が多かった様です。毎朝交替でリヤカーに積んで都心まで持って行った事もあるそうです。のちに現在の仙川ヘルスクラブのところに立派な設備をもった集乳事務所ができました。

養鶏農家も二、三百羽単位であったが、七、八戸あったそうです。養豚も、笹本さん方で卸しをされていた関係で多かった様です。盛んであった畜産も戦争のため飼料の入手が不可能となり(当時は横浜まで買いにしかけていた)、次第に消滅していきました。

戦時中と戦後は食料が統制になり、各農家に米・麦・いも類の生産が割当てられ、強制的に供出をさせられて、完納するのにならざるを得ない様です。

戦後の歩みとこれから

昭和二十三年に自作農創設を目的とした農地改革が実施され、農地の所有、利

用について大きな変革が行われ、仙川部落内にも色々な波紋が生じました。

昭和二十七年には米を除いて統制が解除になり、生産物も麦やいも類の主食用作物から換金性の高い野菜や植木、果樹などに替り、酪農や養鶏なども戦前をしのぐほどになりました。

しかし、昭和二十九年に大島分譲地、昭和三十八年には仙川団地や大和田団地などの大きな住宅地ができ、人口の増加に伴い他の仕事に転業する農家や、アパートなど農業以外に収入を求める農家も増加し、農業生産は下降をたどる様になりました。現在、農地は約二十三町歩となり、盛んであった畜産も養鶏三戸、酪農は一戸になってしまいました。

清冽な流れにホタルや小魚が住み、子供達の絶好の遊び場であった川も、レンゲ咲く田圃も、青いジュウタンの麦畑も、野うさぎのいた雑木林も既に消去り、わずかに点在する畑や空地も今後さらに急激に消え去る運命にあります。駅周辺で皆から親しまれている農家提供の「仲良し広場」も、宅地並課税の加重の中で、各個人の意志ではいかんや相続税ともしがたい命運であります。そのあとに何が生じ、その上にどんな文化が咲くののだろうか。これから先十年の仙川の変わりようは大きなものであらう。

この仙川の地に、永久に残る畑と林と空地が、欲しい。そのための工夫と努力が欲しいと思います。



本場イタリアの味覚とムードの店です。
お気軽にお立寄り下さい。

イタリアン・レストラン

カンティーナ

GENOVA

仙川駅前・第1勧銀向い ☎ 308-6221

白と茶の落ちついた
ムードと夢のある欧風喫茶

COFFEE & OPENSAND

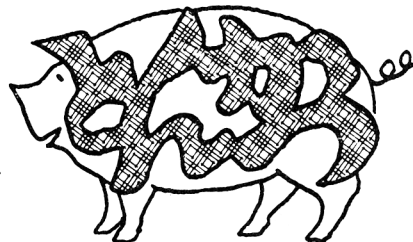
東国書林横タウンビル2F ☎ 300-4565

喫茶 **オア**

とんかつ専門店

出前迅速

一富士



駐車場完備
11:00~22:00

仙川駅前(ホーム上) でお肉 309-5510
イトン

暖かい冬にたんかきまらない
お正月のない日本みたい……身も心ももう春の気分!

甘み処
よしきり

大好評のうちにおでんも茶めし
がうけてます。

仙川町1-16 仙川スポーツ隣 300-8481

STEAK SNACK

敷至野

FUJIYA

レストランタイム 11:00~20:00
スナックタイム 20:00~1:00

日曜・祭日はスナックタイムのみ
神代書店2F ☎ 309-5168



新しいシルエットの子供服

チャイルドショップ

カコ

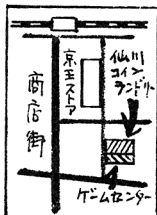
桐朋学園通り ☎ 300-3306

洗濯のあいだにゲームを楽しめる

仙川コインランドリー

大型乾燥機・洗濯機設置

毛布、カーテン、タオルケット
ホープの洗濯できます



サンゲームセンター

人気集中ノテーブルプレイ
スピードレース他

8:00 ~ 24:00 年中無休

仙川町1丁目15-49

京王ストアそば ☎ 307-8174

仙川のオアシス・レンガの館・川原ビル

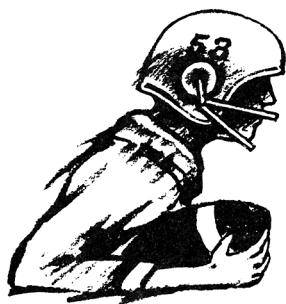


本・雑誌・教科書・紙・文房具
豊富な品揃え、広い店内
一度御来店下さい。

神代書店

桐朋学園前

☎ 300-5633



SPORTING GOODS

仙川スポーツ

10:00 ~ 20:00

第1・第3火曜定休 仙川町1-12-12 ☎ 300-0605

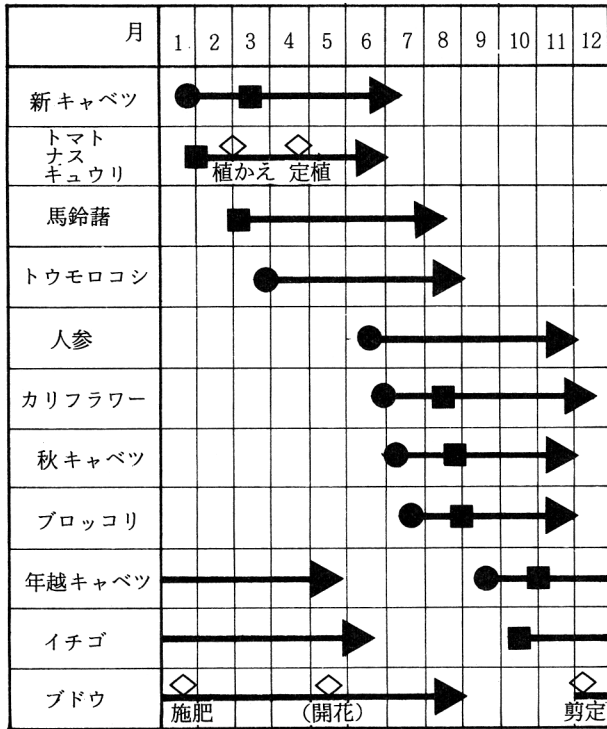
東京都公認

東京緑ヶ丘幼稚園

調布市緑ヶ丘2-10

☎ 307-3322(代)

資料篇
「せんがわ」の農業の歩み



● 種まき ■ 植つけ ▶ 収穫
「せんがわ」農業 作付ごよみ

●江戸時代初期（十七世紀前半）の石高
（合計）（田方）（畑方）
下仙川村 一七〇石、九一石、七九石
入間村 二四九石、三三二石、二八石
合計 四一九石、三三二石、九七石
△資料▽「武蔵田園簿」——十七世紀前半の生産状況を伝える徳川幕府編纂の村別石高表。掲載の値は石未満を四捨五入したもの。

●江戸時代後期（十九世紀前半）の農地の状況
下仙川村 「水田少く陸田多し、土性野土……」
入間村 「土性黒野土民戸八十三畑、陸田は居宅につきて開き水田は村の中央にあり……」
△資料▽「新編武蔵風土記稿」——文政十一年（一八二八）徳川幕府が編纂した

地誌で、各村の歴史・地理・産業等を紹介したもの。
●江戸時代後期（十九世紀前半・天保年間）農家戸数
下仙川村 四四戸
入間村 八〇戸
合計 一二四戸

△資料▽「武蔵野歴史地理」——昭和三年に高橋源一郎が編集。武蔵野の各村落につき資料収集、実地踏査を行ないまとめたもの。ここに掲載した数値の出典は不詳。天保五年（一八三四）の全国人口調査によるものか？
●江戸時代末期（十九世紀中頃）の石高
下仙川村 四八四石
入間村 三三八石
合計 八二二石

△資料▽「旧高旧領取調帳」——明治初期（九〜十四年）に内務省が旧幕藩の石高を調べたもの。掲載の値は石未満を四捨五入。「武蔵田園簿」の値との比較から江戸時代の二百数十年間の生産高の伸び（約倍になっている）が分る。
●明治初期（十九世紀末期）の農地・農家の分布状況（略）

△資料▽「地方迅速測図（布田駅）」明治十〜二十年に陸軍参謀本部が発行した一連の二万分の一地図。当地図は明治十三年の測量。当時の農地・農家分布がよく分る。資料所在「榎大日本測量」
●明治末〜大正時代（一九一〇年代）の蔬菜栽培開始の状況
「例えば（中略）神代村に於て、蔬菜の栽培を主とする地区は、東京市に近

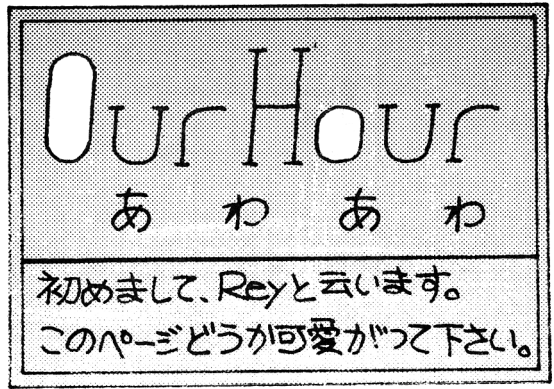
き東部の下仙川・入間に過ぎずして、栽培年代は今より十数年前のことなり。即ち、今日に於ては、入間の如き九十四戸中其半数は東京向の蔬菜の栽培に従事するも、今より五年前迄は二十戸内外に過ぎざりしなり。」

△資料▽「帝都と近郊」小田内通敏著 大正七年（一九一八）刊。明治末から大正初期にかけての東京西郊に武蔵野台地の市街化進行状況や農村の変化の姿を実地踏査により描写・記録している。
●昭和十三年（一九三八）の農地分布（七頁地図参照）

△資料▽「神代村土地宝典」帝国市町村地図刊行会発行。当時の神代村の各字別に筆割・地籍を詳細に記録。主な施設についても記入され、この頃の地域の様子がよく分る。（資料提供 川口三八氏）
●昭和五十年（一九七五）の世帯・人口（世帯）（人口）

入間町 一、八六三世帯 七〇五一一人
仙川町 一、七三八世帯 四九五一人
緑ヶ丘 一、六三一世帯 六五七四人
若葉町 一、七〇一世帯 五、一九三三人
合計 七、九三三世帯 二五、七六九一人
△資料▽「昭和五十年国勢調査東京都都区市町村町丁別報告」より集計

●昭和五十三年（一九七八）の農家戸数（戸数）（農業専従者）
仙川支部 三二戸 三七人
入間上支部 二九戸 二六人
※入間下支部 四戸 六人
合計 六五戸 六九人
△資料▽「昭和五十三年度調布市農業経営調査」より。（※「せんがわ」地区のみ）
（山岡義典）



やーやーみんな聞いてくれノやと今回から小生のページが出来たのだ。諸君、今迄の雑誌面白かったかい？それとも詰らなかつたかな。でも自分の町を知る上で結構参考になるだろう。まあそれはそれでいいとして、もっと楽しいコーナーはないかってチョッピリ不満を持った人もいるんじゃないかな。そうキミ、うんそう、うなづいているキミだよ。なっ、それは解るんだなあ、前号迄は何となく広報ばかったもんね。でも今回からはぐーっとくだけた(って云うより落ちたって云った方が

が似合ってる様な)雰囲気を出してみようという事で、前々からの念願のこのコーナーが出来たんだよね。このページの特色と云うと、まあ詰り、誰れもが言いたい放題の事を言えるってことかなあ。もう何でもいいんだ。生きていて腹の立つ事、笑しかった事、今悩んでいるの、と云った哲人？からの投書なんかもこれまた結構。つまりは読者のみんなが参加してくれないことには何も始まらないし、面白くないのだ。こんなコーナーを取り上げて欲しい、ここは詰らんまるで〇〇広報みたいだ、写真が下手だオレにまかせろ、誹謗、中傷、よってたかかってごまき回す、何んでも来いです。そうやってこの雑誌がじわじわとコンニャクやハンペンに染み込んでいくおでん汁の様に美味しく出来上っていくのですから。

今、このページをおもしろく、かしくするために僕なりに考えている案を紹介するとネ、

1. 仙川発明家大集合

実際に作る事が不可能なものでも結構。とに角、こんな物があつたらすてきだなと思う様なやつを考えてくれ。後で出来たらほんとに作ってみようよ。

2. 秘密結社仙川探偵団(仮題)

これは、特に小生のお気に入りのコーナーで、全く無名の女の子の一日徹底尾行調査なのだ。朝何時に起きて何をして何時に寝たかと云ったその日の行動をバッチリ報告するゾクゾクそしてこわーい(女の子にとつて)コーナーなのだ。狙われるのはあなたかもよ。勿論匿名。

3. 知恵袋のひも緩めます

これは最初のやつと違って、実際に今家で重宝していますと云ったちょっとした料理のアイデアとか処世術また迷信のたぐい、たとえばしゃっくりの止め方とか朝寝坊防止策(これは小生が悩んでいる)などの秘法の公開などなんでもいいんですよ。ぜひ教えて下さい。こんなのが聞きたいと云った投書も結構です。

4. 24時19分、つつじヶ丘行最終電車

勿論仙川に降りる人を対象に、そうこれは土曜日がいいかな、男と女、どんな服をきてどんな様子で改札口を通るか、ちょっとインタビューを交えながら人間模様を鋭くえぐるドキュメントストーリーだつた。その他にゲームのクイズコーナー、古本や物々交換情報、プレゼントコーナー、仙川デイトロード、BF・GF紹介、また激突学園討論会と題

あきらの世界
—SPACE MAN—

して、ガンガンにさわいでもらうと云った様な集りもやってみた。とに角、ぴ〇やア〇〇とはまた違った感じの企画をとガンバルつもりです。そうそう、お店まわりもやろうか、昼のグッドショッピングとか夜のマル秘ゾーンなんかね。でもやっぱり安くてすてきで美味くてナウな店だな。そして、一日位どこか広い所借りてディスコ大会なんか

「あっ、出た……」これが僕の驚きと、そして、口にするのできた唯一の言葉だった。忘れもしない、去年二月十六日、夜七時二十八分。無風ではあったが骨まで凍りそうな寒い夜だった。—UFO—それは確かにUFOだった。南東の空に低く、二つの白い光の間にあざやかに輝く赤い光……その日、その時から僕はUFOの虜になってしまった。「あきら、今晚UFOを呼んでやるから何時分がいい？」と突如聞いたのは、僕と小さいころいっしょに育った兄キ同然の現在早稲田大学の学生である。彼は同大学において

も開きたいよね。ただ紙面だけのつき会いじゃ限られちゃうもの。スキップってのが最高にぎげんじやないのかな。

さて、この大きな？車も準備は出来た。あとはみんなが乗り込んでくれるだけだ。(そして僕の運転テクニクと)満員になる事はない。増えたら増えただけ車を足していけばいいんだからね。

「UFO問題と地球生態学」というゼミを開くようなUFO研究者である。ある日、彼は一つの未確認飛行物体を目撃、その時から彼には不思議な力が身につけてしまった。UFOと、いや、宇宙人と交信できるようになったのだ。

「あきらも空に向かって〃〃〃ここは東京の世田谷池尻です〃〃〃と心の中で呼べ。」

しばらくして、僕達の後にあったアルミの雨戸が「パシッパシッ。」と音をたてた。すると今度は隣の屋根のトタンが音をたてはじめた。その時である。大きなマンシヨンの向こう側、左下に何か、まさに何か光りはじめた。それはゆっくりと斜め右上方に動きだした、そしてまた停止。そして中心の赤い光がまるで何かと交信しているかのようにな

今回は初めてなので章君と共同でこの2ページをうめてみたんだけど、彼も色々面白い事を書いてくれるので小生のコーナー共々かわいがって欲しいな。じゃ次回をお楽しみに。●マスコットマークを募集します。かっこいいマーク考えてね。

b y 遠藤励起

規則に点滅。僕の体は興奮と半恐怖心でガタガタ震えた。もう寒さなんか忘れてるのに背中に冷たい汗が一筋流れるのがよくわかった。

彼は過去一年半あまりの間に四五回程UFOを自宅から見える上空へ呼んでいる。先日、彼は国際連合本部にUFO問題をもっと真剣に考えるべきであるとメッセージを送った。国連からの返事によると先日のおーストラリアのセスナ事件もあってこのたび真剣に検討することのことであった。

このような事柄は世界各地で現実起こっていることであり、決して無視することのできない事ではないか。人が信じる信じないなどと言っている時ではもうない。僕は見たノ

b y 幅館 章

手頃なお値段で、個性的な品揃え

Lee Levi's EDWIN VICERER Wrangler

JEANS SHOP

ジーンズ

ショップ

LIFE

ライフ

10:30 ~ 20:30 年中無休

第一勧銀並び

☎ 3 0 9 - 3 3 1 2

実印・認印・ゴム印
名刺・ハガキの印刷

昭美堂

仙川駅第一勧業銀行前 ☎ 307-2345

お気軽にご相談下さい

むさしや質店

仙川駅前森の中 ☎ 300-0627

夜の営業もはじめました!

サッポロラーメン

熊王

12:00-24:00 無休 西友ウラ



皆様に喜ばれ
毎日のくらしに役立つ

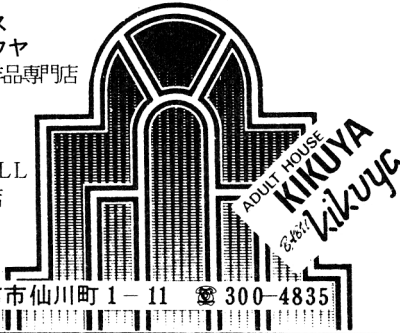
西友仙川店

☎ 309-0111

ご意見、ご提案を西友ダイヤル(☎ 989-0373)までお電話下さい。

アダルトハウス
キクヤ
アダルトの紳士洋品専門店

バブキクヤ
ミセスの為に LL
ファッションの店



〒182 調布市仙川町1-11 ☎ 300-4835

LIVING ENJOYMENT CONVENIENCE

リビングファッション



まちニティー仲間の楽しい店!!

京王線仙川駅前通り
☎ 03-300-1764

JEANS SHOP

タロー&花子

仙川町1-9-61 日東紅茶隣
☎ 309-3073 10:30~20:00

日立 **コンピュータ** キドカラー

(株)東光電気商会

仙川商店街
10:00~20:00 水曜定休 ☎ 308-8628

<いい音聴きに来ないか!>

本物の音を売るオーディオの専門店

SOUND HOUSE **BELL**

仙川町1-3-5 富士ゼミナール横
10:00~20:00 木曜定休 ☎ 309-7585

さっぽろラーメン専門店

源平

桐朋学園通り
11:00~19:30 <日曜定休> ☎ 308-9567

〈せんがわ十五景〉

次の休日行ってみませんか?

レポーター 佐々木孝一

緑ヶ丘

実篤公園の開園で、せんがわ地区の散策コースにアクセントがつかまりました。あなたのお気に入りのコースはどこでしょうか。今回いささかオーソドックスな撰になりましたが、せんがわアチコチ、歩き、見る、思うためのガイドをまとめてみました。景観としておさえた場所はまだまだ沢山あります。この地区の今後の急激な変貌を思う時、古への詠嘆ではなく、今日の一木一草へのまなざしを共有するための映像&絵画展も開催したいですね。

読者の皆様のご参加をえて、
〈せんがわ36景〉を順次選んでいきたいと思ひます。
ご推挙の程宜しく願ひます。

景1 ▼ 仙川 ▲

小金井市貫井(ぬくい)附近から南東に流れ、調布市北部、三鷹市内を経て私たちの街の東側を流れ多摩川に注ぐまで約十一kmの川である。昔は三鷹市新川の勝淵神社の前にあった丸池を源にしていたといわれる。幽(ゆうすい)な雰囲気をたたえ世俗を超えた流れを思わせるこの川の名の由来は詳かでないが、水源であった丸池が昔千釜の池ともいっていたいわれ、それが訛った仙ヶ谷池などの名もある。その池を源に流れる川、すなわち千釜・仙ヶ谷が訛って仙川になったという説が有力で、里人も昔からせんがわといわずせんがわと呼び伝えてきている。武蔵野の原野を悠々気ままに流れていた

であろう仙川が想像される。

「釜」とは帯水層の露出で滲出する清泉湧水池をいい、沢山あるところから千釜といったという。又仙ヶ谷、仙川・丸池附近の仙人松と仙の字がこの附近に多くあるが、昔この附近に仙人が棲んでいたという俗説もある。昔湧水がこんこんと湧き出て尽きることがなかったといわれる丸池も仙人松も今は昔日のそれらしい面影は全くなく、丸池だったというところは児童小公園の人工防火用水池(三m四方)に変わり果てている。

しかし今の仙川は排水汚染著しく、この辺りの流れでは白百合女子大西側(三鷹市東部下水処理場附近)の上流やや行ったところ辺り汚濁の臭いが著しい。むしろ甲州街道の仙川橋から緑ヶ丘団地沿

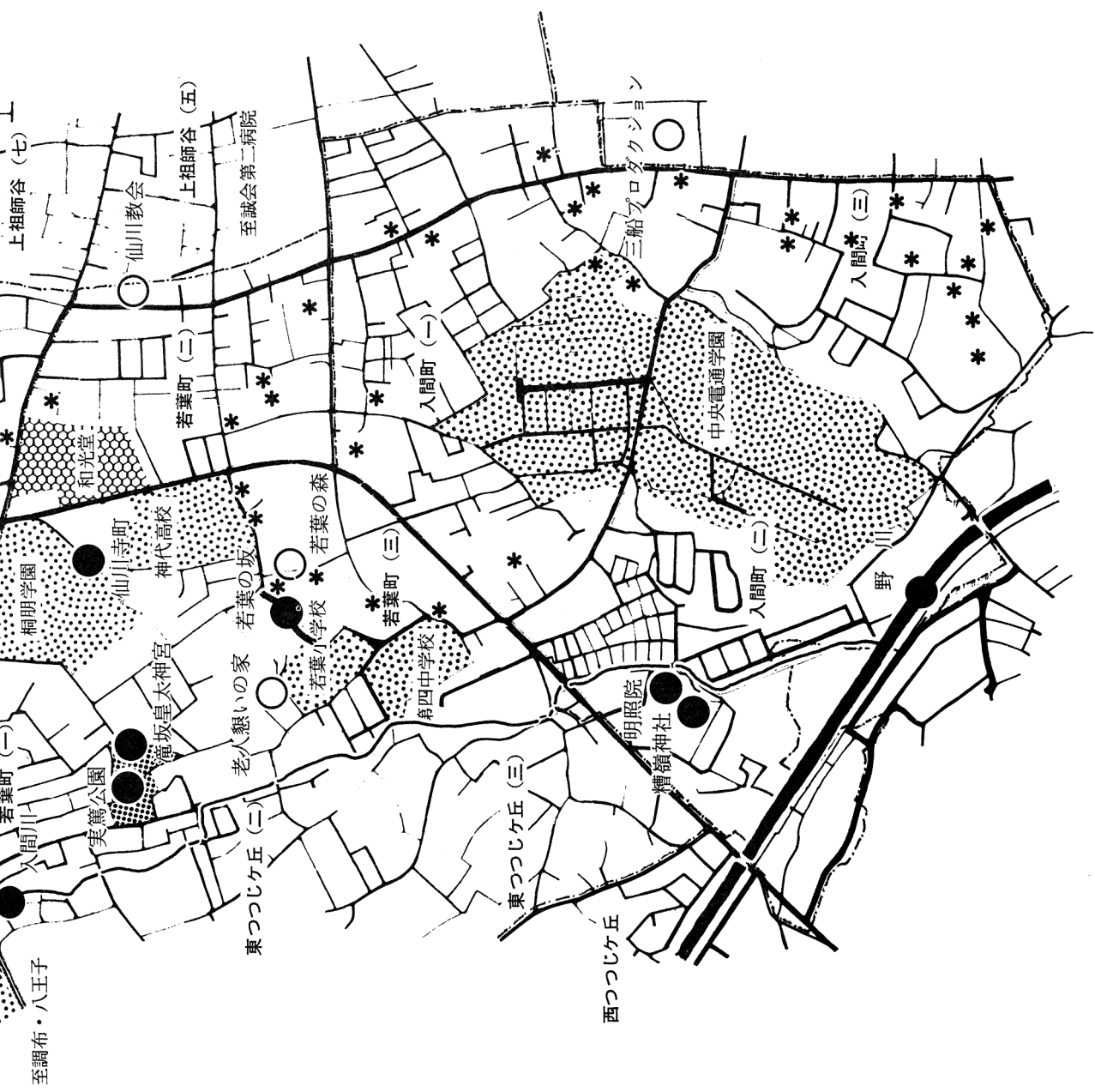
景2 ▼ 八幡神社 ▲

仙川駅から北へ約一〇分、緑ヶ丘団地の北側にある。

△祭神▽ 主神―応神天皇
△由緒▽ 縁起―創建年月不詳
△例祭日▽ 九月二十八日
△広さ▽ 一、七三六、一平方m (五二七坪)

仙川町、緑ヶ丘、三鷹市北野の鎮守・八幡神社は本来海防守護の神といわれているが、この八幡さまは主神が文化や産業の振興につくしたことから和平つまり厄除、開運の神として氏子の崇敬をあつめている。附近に、女子大の名門・白百合女子大とその母体シャルトル聖パウロ修道女会、日宏寺(本門経王宗大本山、崇鸞山宝乗寺)などがある。戦争中までのこの辺りに中将湯の薬草園があった。

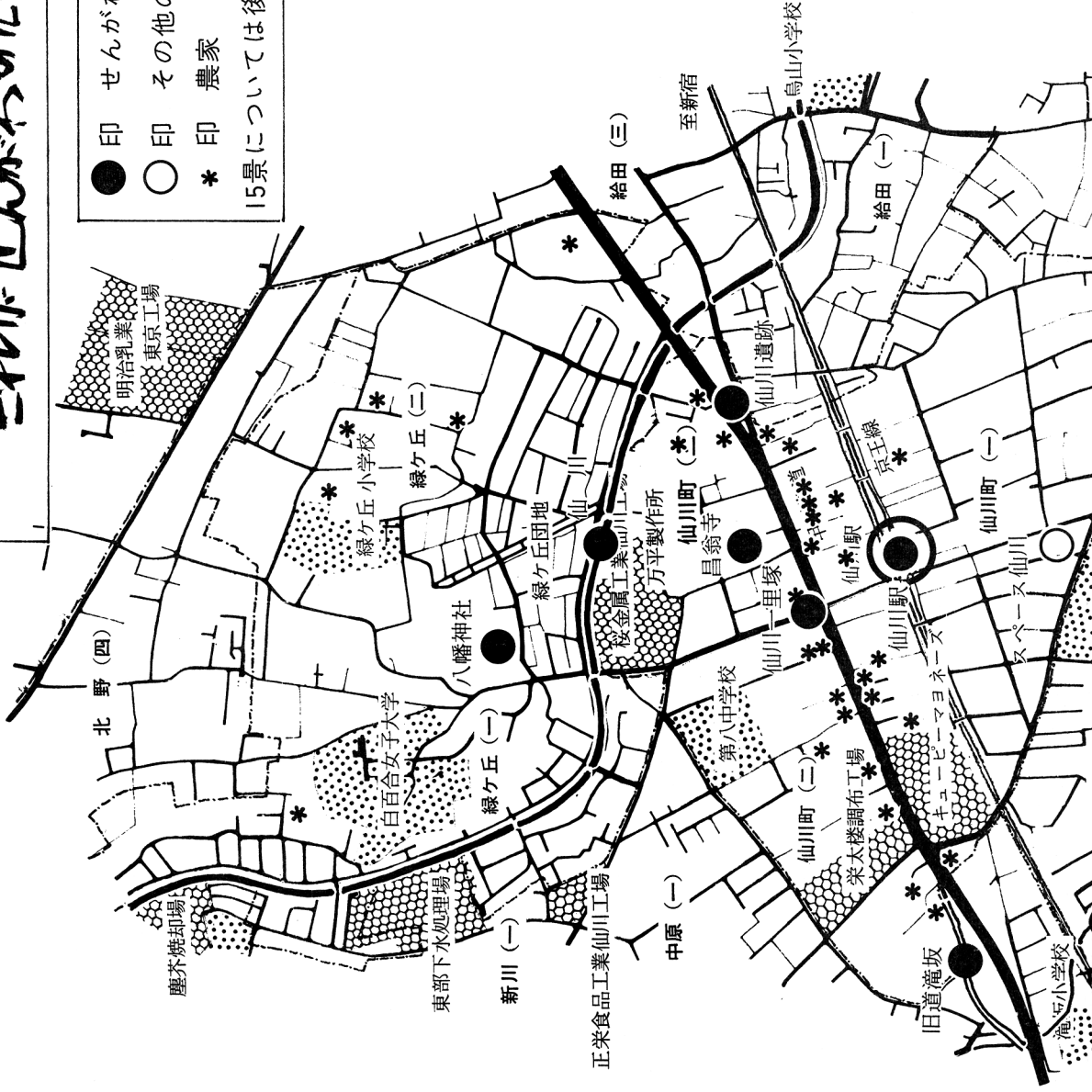
いの弁天橋あたりの間が水はきれいで、雑木林の堤もあって景観としても楽しめる。仙川橋から下って世田谷区上祖師ヶ谷を経たところあたり、河川改修工事の際多くの海貝が発掘されたので大昔はあの辺りまで海であったのかといわれている。仙川が地名になった由来も定かでないが、昔はこのあたり一帯川の名を地名にするほどしか目ぼしい由緒らしいものがなかったと思われる。



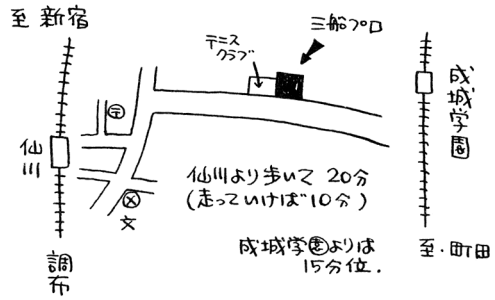
二枚・せんがわのルーツだ!

- 印 せんがわ15景
- 印 その他のせんがわ名所
- * 印 農家

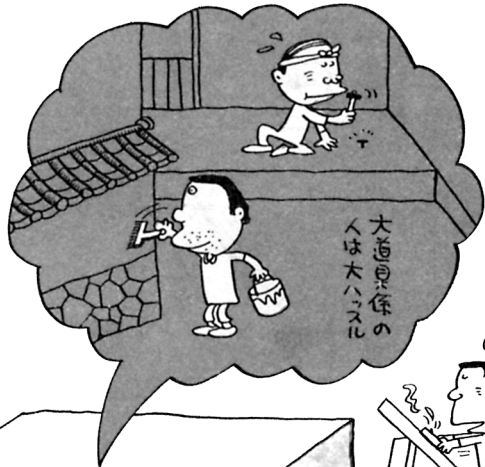
15景については後掲グラフィア参照



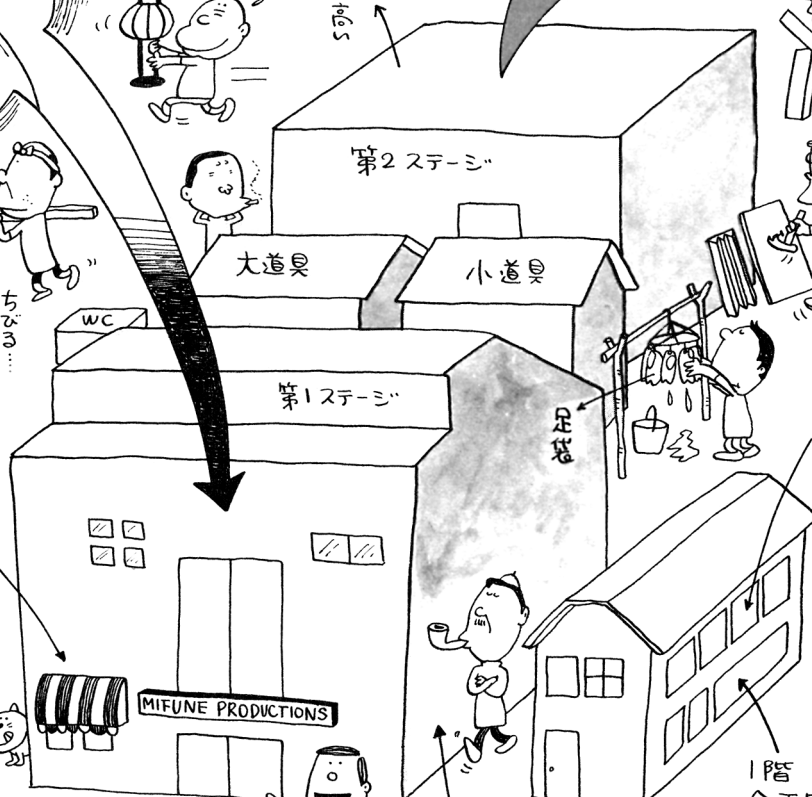
三船プロダクション 見て歩く記



ランプがついてる時は
本番の撮影中につき
入室禁止!



1階の受付は
2階の受付に
比べてかなり
静かです。



- 1階・事務所、第1ステージ
- 2階・編集
- 3階・俳優控室

至
成城学園

大江戸検査網の
極悪非道を見放す
放映三週間位前の
まんたミステイ

一番忙しい仕事、照明係

照明係

練習の時はスタッフの
人たちもおかしな
あまり笑いのこぼれて
いる。

演技指導者
（このカントウ）

出番を待てる
美女たち

A 95-2

記録係の
女性

大道見物の
おじさん

カメラマン

オープンセット

タイムマシンに
のって江戸時代
にきたような
感じだね

裏から見と
ベニア板

5000坪の敷
地あるんですよ

見学に来て
いた人たち

これか
本物だ
ぞりだ

おかし
なやつ

仙川町

景3 ▼ 仙川駅 ▲

仙川駅は調布市ひいては多摩の表玄関といえよう。それにしてもマッチ箱のような駅舎が淋しいが、それはそれなりに郊外駅らしいムードがあつて好きな駅だという人もいる。

現在一日平均乗降客三万八千、多い時は四万人を超えるというから京王線乗降客ベストテン駅に入る。駅前の朝昼夕の雑踏は市内でも調布駅に次ぐものである。この仙川駅は大正二年四月京王線の開通（笹塚と調布の間十二キロ単線）と同時に誕生した。今でこそ切通しの下を電車は走っているが、開業当時は切り通しなどなく、烏山の方からトコトコと仙川の丘を上り仙川から次の金子駅（今のつじヶ丘駅）に向かつて急な坂を一直線に下降して行つた。駅も現在のキュービームヨネーズ構内の南にあつた。昭和のはじめ最深七m・長さ七〇〇mの切り通しが現在のように掘割られ、駅もホームも今のところへ移つたのである。

景4 ▼ 市旧跡 仙川一里塚跡 ▲

仙川駅から第一勧銀の前を通り、甲州街道へ出た向う角、鍋屋斎藤商店の前の電柱のかげに人知れず一里塚跡の小碑が

立っている。江戸時代のはじめごろ江戸日本橋を起点に、五街道のどの街道にも必ず一里毎にその目じるしに道の両側に塚が築かれた。仙川は日本橋からおよそ五里（二〇キロ）の距離にあり、当時大きな榎が二本相對して屹立して旅人のオアシスになっていたと思われる。今はその面影など全くなく、甲州街道と三鷹街道を交差する車で油断も隙もならない。

景5 ▼ 昌翁寺 ▲

甲州街道に面し、街道の北側にある。仙川駅から甲州街道へ出、東へ（烏山方面）約五〇mほど行つたところである。天台宗に属し、大慈山永久院又は無量院と号している。この寺はもと今川の家臣で、のちに徳川家康に隨身し、旧仙川村に領地を与えられた飯高主水貞政が、快要法師と仏縁があつたところから法師を開山として寺を起したといわれる。（この附近には桶狭間の戦に負けた今川の家臣の子孫が多いときく）

△本尊▽ 阿弥陀如来

明治十二年三月三日寺の建物や寺財の大部分を失火で焼失した。その火は遠く仙川の谷を越えて飛び火し、三軒ほどの家が焼けたが当時としては大火事であつたらしい。現在の本堂は大正十三年当

時の金で一万八千円（今日のお金にしたらいくらでしょう）という大金をかけて再建された。毎月三回八の日に境内を利用し植木市がたつのは有名で、戦後三〇年来つづいていっているものである。

景6 ▼ 仙川遺跡 ▲

甲州街道を烏山の方へ約二〇〇mほど行くと新旧の甲州街道に分岐するが、その両道に挟まれた三角形の地形をなす地点（仙川町三一七―一）の雑木山のあるところが仙川遺跡と名付けられるところである。昭和四十七年二月と五月の発掘調査によると、先土器時代（約一万年から三万年前）にはじまり古墳時代（約一五〇〇年前平均）にいたるまでの遺跡であることが明らかにされた。今から二万年前、既にこの附近で人間が生活を営んでいたことがはっきりされた。出土したのは黒耀石を主とした旧石器で、ナイフ形石器、搔器、尖頭器など石器と礫器、石器製作の時に出たフレイクやチップと呼ばれる石くず等多数が発見され、古墳時代の住居跡も確認されている。

景7 ▼ 旧道 滝坂 ▲

甲州街道といえは親しい名称であるが、いま調布で往昔の甲州街道の面影を宿しているところは、滝坂小学校からキューピームヨネーズ工場に出る旧道滝坂（都道六七号線）くらいといわれている。その距離も昔は長い坂で滝坂と親しまれたらしいが今は少しの道程でしかない。

スポーツ総合施設

- ◇ ゴルフ練習場・テニスクラブ
- ◇ 静かな成城の夜＝西欧風レストラン
- ◇ ビヤガーデン& プール（夏期のみ）



成城グリーンプラザ

世田谷区成城 4-32-11 ☎ 4 8 4 - 6 7 8 1

若葉町

景8 ▼ 実篤公園 ▲

文豪武者小路実篤氏が晩年、生を託した由緒の深い記念公園である。武蔵野台地の懸崖地であって起伏に富む園内は、こんこんと湧く泉、数多くの木立の茂り、木々を飛び交う野鳥の群れなど実篤氏が愛した武蔵野の自然そのままである。一方生前そのままの仕事部屋をのぞくと、文学者として画家として又思想家としての氏の面目躍如たるものを感じる。老境に入っとなお意気さかな仕事への情熱のほとばしりを自然に託した、実篤氏の面影を偲ぶさすがに心ゆくまで散策して欲しい公園である。

- ・入園料 大人一〇〇円(高校生以上) 子供 五〇円(四才以上)
- ・開園時間 九・〇〇—一七・〇〇
- ・休園日 月曜日(ただし月曜日が祝日のときはその翌日)
- ・二月二十八日から一月四日まで
- ・照会先 〇三—三〇—七六〇七 (本誌創刊号「実篤公園特集」をご覧ください)

景9 ▼ 滝坂皇大神宮 ▲

実篤公園入口左の小道を一五mほど行くと右側に小さな祠がある。東南に面し

た大理石の立派な鳥居に「滝坂皇大神宮」とある。

△祭神▽ 創建年月日等不詳
△例大祭▽ 九月十五日

今でこそ社殿も古くて小さく、小じんまりとした社であるが、往昔は現在の実篤公園の庭域がそっくりこの社の地であって、俗に神明さん(田島を守る神)と呼ばれ、毎月一日十五日には縁日が出て大いに賑わい近郷の尊崇をあつめていたといわれる。広い社域では運動会も行われ、池にはさわがにが沢山いて子供らを楽しませ、池のほとりには大きなさるすべりの木があった。

東つじヶ丘(当時の金子村)あたりからは人間の田圃をへだてて社の大鳥居が見え、鬱蒼とした森を背景に鎮守の杜らしい眺めであったといわれる。大鳥居の前にはわさびの田があったともいわれる。現在社の堂守りをしている東つじヶ丘の清水利秀さんは子供の頃、父の依頼で社のお神酒「ず」を取りに出かけたが、途中遊びに夢中になり父の依頼をすっかり忘れてしまった。思い出した時は、日もとっぷりと暮れてすっかり暗くなっていった。そのまま家へ帰ると再び父の厳命である。やむなく再び暗い夜道を社へ向けてかけたが、見ると社が真赤に燃えている。火事だと思つた少年はびっくり

家へとって返しそのことを父に告げた。驚いた父は外へ飛び出し目を社に向けた。なんでもない。父は「神さまがお前を叱って真赤になったのだ。だからお前にだけ火にみえたんだらうよ。」と訓されたそうである。以来清水さんはその時の神威が忘れられないという。いまささやかながら社の復興機運が地元にもあるようである。

この社の眼下に実篤公園がひろがり、その向うにつじヶ丘の街なみが連なり、はるか彼方に多摩丘陵、そしてさらに遠く、大山、丹沢連峰と富士の偉容を眺望することができる。武蔵野を紹介する文庫にも載っている景勝地である。

景10 ▼ 入間川 ▲

旧道滝坂をくぐり若葉町と東つじヶ丘の境を縫うように流れ、狛江街道の下を通って明照院下・糟嶺神社脇を経て野川に注ぐ川幅二・三mの排水路である。昔は入間田圃を北から南へ入間川を悠々貫流していたもので、古老は昔日の思い出を次のように語ってくれる。「夏はしばし川をせき止めて水泳を行った。そして、ふな、たなご、はや、だばはぜ、ぎばち、えび、いしがめ、いもり、かたがい(カラス貝)、かわにし、さわがに、かえる、蛭などの宝庫であった。終戦前後から急にざりがにが殖え、溝という溝にまで繁殖した。川の土堤には草が生い

若いからパンチがあるさ
やっぱりボウリングだ!!



トーマツボウル仙川

調布市仙川2-20-1 ☎ 03-308-8151代表

茂り川を覆っているので、時々蛇を踏んでいるのを気付かず水に入った」と。現在には川も改修されて川水の汚濁がひどくすべての生物は死滅し変哲もないドブ川と化している。

景11 ▼ 仙川寺町 ▲

桐朋学園と神代高校の間をサンドイッチ風にお寺さんが六ヶ寺並んでいる。いずれも関東大震災後、昭和のはじめ頃の地に移転してきた。浄土宗本願寺派の由緒あるお寺である。狛江方面へ行くバス通りに面して正善寺・明西寺、その手前を桐朋学園沿いに岐(わか)れてゆく道筋に、西照寺・光西寺・安養寺・光徳寺がある。背中合せに学園とお寺の取合せが玄妙である。鳥山寺町ほどの規模ではないが、この寺町は墓地が道筋にあるが陰気さがなく、道に香華の煙りがただよい寺町らしい風情を思わせる。春秋の彼岸時は線香と花束を手にした人々で仙川駅前から寺町まで大いに賑わう。

景12 ▼ 若葉の坂 ▲

多くの人が「私の好きな散歩道」として推奨するのがこの坂道である。神代高校の裏から若葉小学校北門・若葉図書館の前にいたる長さ約一五〇mのやや勾配の急な石だたみの坂道である。この坂固の急な名は詳かでないが、地元にながく住

む人の話では古くには小島家の下屋敷の坂といっていたともいわれ、今は小学校や図書館に通う子供たちが、若葉の坂・みかえり坂・くくの坂(ひらがなのくの字がたてに二つ並ぶような曲りくねった様子を子供たちが形容して名乗る)などと呼んでいる。

道の両側に繁茂するさまざまな木立が武蔵野の面影と香りを彷彿させる絶好の散歩道である。そしてこの道の東側の森をへだてた向う側にある人間の大きな大坂(若葉町三―六番地先の火の見櫓から若葉の森を経て市立四中のプール脇にでる)に較べて人の行き交いも多く、しばしばテレビ映画のロケも行われるなど、陽気

人間町

景13 ▼ 糟嶺神社 ▲

神社の社名は同名のものが多くなかで、この糟嶺という社名は珍しく全国でも三ヶ所しかないといわれている。

仙川駅から南へ徒歩で約二〇分、バスを利用すると、バス停仙川駅入口(和光堂脇)から調布駅南口行に乗って約五分四つめの明照院前で下りる。(九〇円)左手(東側)彼方の小高い丘の森が社のあるところである。社域へは南側の正面鳥居から入る道と隣の明照院脇から入る道とがある。この社域は人間陵山、またの名を丸山という丘の上を二分して一

で親しみ易い坂であると評判である。

人間の大きな(おおさか)は、左右の木立が一段と濃く深く昼なお暗き故に人の通りも少く怖いという印象を与えるが、しばし立止り眼を閉じているとその森厳さに現代から古代へと誘(いざな)われる想いになろう。そしてファイトファイトのかけ声よく駆け上ってくる中学生のマラソンの姿に吾に返るのである。下ってゆく右側の木立が俗にドングリ山といわれ、左側が若葉の森でボーイスカウトなどのキャンプに使用されたり子供会の肝だめし大会などに利用される。五十三年度芥川賞作品「九月の空」に登場する森である。

方の明照院と併立している。碑文によるとこの丘は陵山(みかさぎやま)といふほどに糟嶺大神(かすみねのおおかみ)を葬ったところで、多摩にある四つの墳陵の一つといわれている。市遺跡目録の中に古墳遺跡としてあげられている。昔この社は墳陵の下にあったが、宝暦八年現在の墳上に移したといわれる。

△注11 陵とは天皇、皇后、皇太后、大皇太后の墓所をいい、墳とは盛土のある墓をいう

△祭神 ▼ 糟嶺大神といわれる

△由緒 ▼ 創建年月不詳

△例祭日 ▼ 十月八日

和菓子の心髄作る店 日本のお正月を彩る銘菓

古都の味をお楽しみ下さい

御菓子司 光輪堂

若葉町 2-14-5 (和光堂横) 木曜定休 ☎ 308-1455

〈広さ〉 三、四三二平方m

(一、〇四〇坪)

〈社殿〉 八幡造り(震災で倒壊、大正十四年改築)

安政六年(一八五九年) 造立の狛犬、

寛政八年(一七九六年) 造立の水屋石などをしながら木立の多い静かな神域を散歩するのもいい。時々時代劇映画の撮影に出会うことがある。社務所の建物の二室ほどを会合などに予約しておけば借りることができる。有料。

(TEL)〇三・三〇八・六五七六

景14 ▼ 明照院 ▲

入間陵山(みささぎやま)の丘の上に糟嶺神社と並んで建っている。大悲山明照院と号し、天台宗東叡山の末寺。

〈開山〉 秀海 (永禄二年
一五六九年五月没)

〈本尊〉 阿弥陀如来

本堂は東に面して建ち、昭和十年三月改築されたものである。本堂の前に観音堂、閻魔堂がある。観音堂に向かって右、石垣の下にひっそりと六地藏が鎮座しているが、市内ではこの地藏だけが古い時代のものといわれている。その中の一は額の部分が、また別の一つは額の部分が損壊している。

その他境内に石橋と石坂の二つの供養塔がある。石橋供養塔は川や堀に架けた石橋を日常渡っている間に、おのずから感謝の念が起きてきて、やがて橋に霊あ

りとして供養し、塔石を建てるようになったといわれる。この境内のは天保年間建立のもので当時の素朴な人情、願望、知恵がうかがい知れる。石坂も同じことであろう。

〈注〉六地藏とは、六道すなわち一切の衆生が前世の業によっておもむき住む六種の迷界で衆生の苦を救う六種の地藏である。この六種は、延命、宝処、宝手、持地、宝印手、堅固意のこと、この六種六体並んだものを六地藏というそうである。

景15 ▼ 野川 ▲

大岡昇平の「武蔵野夫人」の冒頭に、「野川はつまり古代多摩川が武蔵野におき忘れた数多い名残り川の一つである…」と書いている。この野川も今は流域の都市化に伴い農業用水路から排水路化してしまった。

したがって昔日の川遊びの気分は味わえないが、親子連れ立っての野川サイクリングコースを楽しんではいかがでしょうか。入間町二丁目六番地先の野川大橋から上流両サイドにサイクリングコースがある。途中京王線をくぐり甲州街道を渡る。虎柏神社の近くを通るとやがて中央高速道をくぐる。間もなく御塔坂橋でそこから深大寺、神代植物公園が近い。往復約一〇kmの行程である。野川は馴染みの入間川、仙川を合わせ二子橋で多摩川に注ぐ。

TEA ROOM

ぱすてる

紅茶14種
お試しくだい

桐朋学園

ここです

神代書店2階

仙川
新橋

仙川 桐朋学園前 神代書店2階 ☎309-4644

きになる・おいしさ

ゆで麦、生麦、
スパゲッティ
手づくりピザ

マッシュルーム
ピザ

野菜ピザ
アスパラ
ユントマト

サラミピザ

ミックスピザ
エビ、サラミ
マッシュ

ホワイト
スパゲッティ
グラタン

たらこ
スパゲッティ
珍味

山菜、納豆
スパゲッティ
からび、しめじ

ビーフカレー
スパゲッティ
大人向辛口



coffee & Food's

アンカーシア

仙川町1-12 イチカワ歯科1F
☎ 307-2611

オーダースライスの店

伊藤ハムシヨールーム

(ギフト券特約店)

SSストア内 宮内商店
☎ 308-4920

はり・きゅう・マッサージ

仙川鍼灸指圧治療所

施術所 (SSストア裏)

☎ 309-3314

自宅 ☎ 307-3951

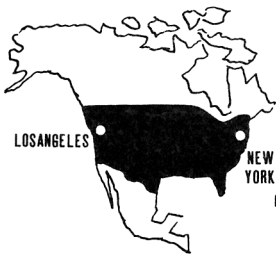
9:30~20:30 (休日任意)

沿線随一の品ぞろえの店
是非一度ごらん下さい

時計、宝石、貴金属の店

玉晶堂

仙川商店街中程 ☎ 300-4734



COFFEE SHOP

ブラウン

桐朋学園通り

☎ 307-5983

スラックス即日出来上り

男の装い

メンズショップ。

ツカモト

丸正前

300-6707

整形外科・外科・理学診療科

小沢整形外科医院

小沢順夫

☎ 309-1530

貸小劇場 (公演・けいこ場)



スペース・仙川

桐朋学園通り 申込先・仙川眼科 ☎ 309-3855

そば処
平野屋

桐朋学園前

11:00~20:00 水曜定休 ☎ 308-0115

世界のインテリア小物と
プレゼント商品

パスポート 仙川店

仙川1-14-30 ☎ 308-9937

桐朋学園正門前

クモール

このページは商店と企業の皆様に開かれた伝言欄です。事務的なお知らせからちょっと工夫した生活情報まで幅広く活用され、とにかく気になるページに育つのが楽しみです。

▼新規・新装開店

藤屋菓子店 永らくご不便をおかけしましたが、この度藤屋ビル新築新装開店しました。店内には実篤公園のワイドなカラー写真を飾り、新しき街のオアシスの息吹きを伝えております。なお実篤記念の新製品南瓜最中をおみやげ、ご進物にお引立て下さい。

☎300・0416

お茶と海苔の山利屋 吉祥寺の山利屋がご当地でお世話になります。いつでもどなたにも喜ばれる味と香りへの贈りものを、都内無料配達区域(都内23区と調布・武蔵野・三鷹・小金井・田無・保谷・小平・東久留米・府中の各市、特定配達区域)都下全域と神奈川・千葉・埼玉の各県(託送料300円)その他の地方発送も承ります。

☎307・7288

珈琲&ワイン・イトウ ブティックといっしょに新装開店ノ手作りピザと生スパゲッティが自慢の楽しいお店。若葉町二丁目交差点和光堂寄りです。一度寄ってネ。

☎326・1288

喫茶&スナック・鬼無里 きなさは信州奥裾花溪谷、春には水芭蕉

夏秋にはソバの花が咲きほころぶ里の自然境です。昨年10月中旬に開店したばかりですが、信州出身者ばかり論、素朴な田舎の雰囲気求める人達のためり場になりました。酒はカルカヤ正宗の地酒、料理はママの手づくり、家庭の味でリクエストにも応じてます。

☎309・8100

▼メッセージ

エコースタジオ 入学試験の季節、証明用写真は当店にてどうぞ。

☎309・6521

カメラの山田フォト 店舗改装のため暫く休業します。オープンの際は一層ご愛顧の程お願いします。なお毎日出向いておりますので、御用の節はお申しつけ下さい。

▼割引サービス

チャイルドショップ・カコ 冬物一掃お楽しみセール!!1月26日~2月5日、全商品20~50%割引。

☎300・3306

名物 仙川ラーメン チャレンジ(二人前)450円をたいたら200円に割引、毎週水曜日。ウルトラめん(三人前)550円を20分以内でたいたら無料。

12月25日現在で63人(13~47才)が最短時間10分(45分)で達成。乞挑戦ノ 商店街中央・果物屋の奥。11時半~23時半の営業時間。

☎309・5158

日東紅茶 で世界の切手を集めようノ 各国の五百種類以上の本物の切手をはったカレンダール茶をサービス中。又日東スタンプ40個で特製ポット又はリビンングファッショントウで好きな商品(600円以内)とおとりかえます。

☎308・4958

仙川飲食店グループ 加盟店への新会員を呼びかけています。魅力ある仙川飲食店街をめざして現在月一回程度の会合をもち、情報交換を行っています。今年はグループとしての活動を積極的に推めてゆきますので、多くの参加を期待しています。会費は月二千円。なお現在、加盟店に御来店の際、粗品を進呈しています。裏表紙広告をご覧ください。

《姉妹店》

建売分譲・買い取り・仲介・サービス

貸家・アパート・マンション

南陽商事株式会社



有限会社 興南ハウジング

仙川駅北5分白百合通り
仙川町3-3-6 ☎308-7221

年中無休 9:00~19:00 仙川第一勧銀前
仙川町2-21-12 ☎307-1171

Sengawa ショッピング

1 郵便メト仙川		39	
2 戦の コンドウ	1		
3 紳士服と紳士洋品 ナカムラ	2		
4 ジャンボリア	3		
5 仙川薬局	4		
6 平井玩具店	5		
7 フラッシュキクヤ ヘア リビングファッション イトウ	6		
8 おしゃれファッション ハラダ	7		
9 トケイ・メカネ ナカエ	8		
10 仙川スポーツ 子供服 いながわ	9		
11 武蔵きもの仙川店	10		
12 エレガンスブティック エヒメ	11		
13 家庭科学仙川店	12		
14 喫茶かふとむし	13		
15 サンエー薬局 SSストア	14		
16 佐藤精肉惣菜店 SSストア	15		
17 鮮魚魚卵 SSストア	16		
18 フジヤ菓子店	17		
19 山田フォト 時計・宝石 玉晶堂 おしゃれの店	18		
20 カスミ	19		
21 東屋酒店 メンズショップ	20		
22 ツカモト 時計・メカネ・宝石	21		
23 スイス堂	22		
24 田辺牛乳店	23		
25 戦の しみずや	24		
26 アキヤマ	25		
27 戦の 明治屋	26		
28 肉のささと	27		
29 戦の いと	28		
30	29		
31	30		
32	31		
33	32		
	33		
	34		
	35		
	36		
	37		
	38		
	39		
	40		
	41		
	42		
	43		
	44		
	45		
	46		
	47		
	48		
	49		
	50		
	51		
	52		
	53		
	54		
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		
	61		
	62		
	63		
	64		
	65		
	66		
	67		
	68		
	69		
	70		

仙川商店街お客様
駐車場

仙川駅

仙川商店街協同組合
スタンプ加盟店

〃仙川スタンプが本年も宜しく、
仙川商店街で楽しく夢あるお買物を
と昨年10月1日よりスタートした仙川ス
タンプ会は、早速スタンプ倍額セール、
景品交換会、福引などの行事を催しまし
た。今年もお客様への日々のサービスと

ともに、お楽しみいただける多彩な行事
を企画してまいりますので、仙川スタンプ
への一層の御愛顧をお願いいたします。
(お買上一〇〇円毎にスタンプ一枚進呈
但し特価品等はご容赦願う場合あり。二
七〇枚で五〇〇円の商品券となり、地元
の金融機関で預金扱いにもなります。)

ご利用下さいノ商店街組合駐車場
仙川商店街でのお買物、お食事に便利
な駐車場を新設しました。10時〜19時、
23台駐車可。料金は駐車利用券ウラに組
合加盟店(一四一店)の印をもらった場
合は30分まで無料。以後30分毎一〇〇円。
組合事務所 ☎309-4641

お米の御用は 手島米店へ

仙川商店街駐車場前 ☎309-4641



仙川商店街航空写真（昭和22年9月撮影）



大正・戦前の仙川生活点描

伊藤 綽彦

桐朋小学校

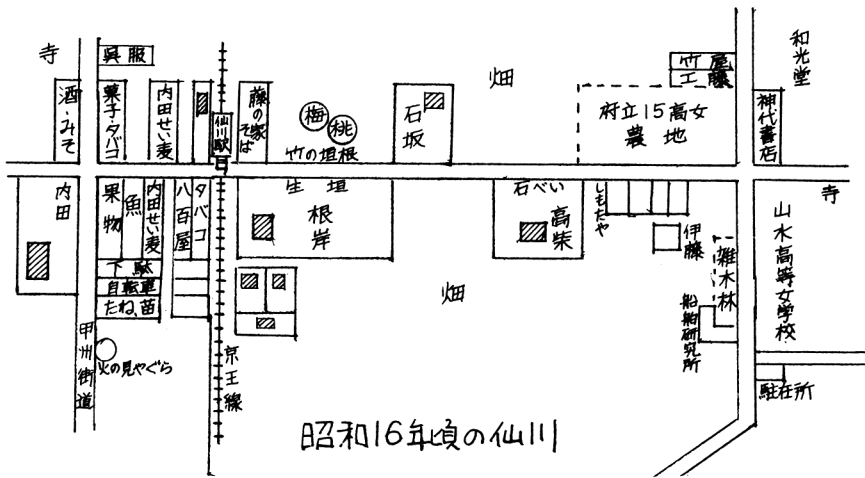
仙川駅は大正二年四月十五日、下仙川駅として開業、六年に仙川駅と改められた。駅の北方、三鷹市新川の勝淵神社近くの湧水池から流れる、仙川を名としたのである。開通といっても笹塚―調布間で単線、定員四十四人乗り、車体の長さ八メートルのポール式木製四輪車が、全線で六輛しか走っていなかった。電灯線が布設され、人家に灯がともされたのは翌年のこと。辺り一面真の闇だから、電車のスパークは稲妻のように光った。

京王線開通前の交通機関は、乗合馬車と人力車だった。甲州街道上をラッパをならしながら、乗合馬車が四谷大木戸と八王子間を往来していた。六、七人乗り、午前、午後各二回の運行で、ガタクリ馬車ともよばれ、郵便物も運んでいた。

仙川商店街の店舗第一号は、甲州街道に面した角のつか（今の丸商不動産の所）だった。初めは居酒屋、後にタバコ、菓子、収入印紙などを販売した店である。滝坂下の万屋、給田の米（よね）店（雑貨、灯油、よしずなど販売）と共に、明治の終りころの、この辺りの数少ない商店の一つであった。つかというのは、ここに一里塚があったことに由来する。大正の初め、つかと並んで今の斉藤鍋屋が、げたの製造販売をしていた。現在地

で酒類販売を始めたのは、十年ころのことだ。成城、三鷹方面からも、客がきている。駅のそばの鈴木タバコ店は、京王線開通と同時に開店している。駅舎は垣根の前にあった。駅は初め谷間にはなく、道路と同じ面にあった。烏山から仙川の高台を上りつめた所にあり、電車は金子（今のつづじヶ丘駅で甲州街道上にあった）へ急坂を下って行っていた。このころの人々はどこへ行くにも歩くことが多く、現金収入の乏しい農家では、特別の時以外京王線の利用はしなかった。八王子まで開通していなかったため、高尾山遠足の滝坂小学校の生徒は吉祥寺まで歩いて中央線に乗った。

大正六、七ころ、駅の北、甲州街道へ出るまでの道の両側には、西側に鈴木タバコ、松田屋（小料理）、製材所、武蔵屋（呉服）、角が二階家の貸家、東側にはまゆ買い入れ所とつかがあった。まゆ買い入れ所は、今の第一勧銀の地であった。養蚕は、日露戦争のころから大正年間にかけてさかんだった。初夏、農家の庭先にわらが広げられ、まゆかきが行なわれた。若葉幼稚園経営の永野家には、蚕室という二階家が残っている。蚕が上がるころ、まゆ商人がたくさん集まり取引が行なわれた。買い入れ所の建物は、内部は柱がなく広



昭和16年頃の仙川

々としていたので、芝居、浪曲、落語などの興行がかかった。藍の栽培もさかんで、紺色木綿の染料となった。夜明け方のまだ暗い中を、東京市内に下肥を取りに行くため、農民が肥桶をつんだ牛車をひいて、甲州街道を通っていたのも、大正年間がさかんだった。稲城方面のなしや炭をつんだ車が滝坂を上がらず、子供が押す風景もあった。

一方、駅の南に、藤の家そば店ができたのは大正五年のことである。西友の地には根岸家ができて、四谷から土、日曜ごとに、子供たちが遊びにきていた。今の実篤公園の管理事務所わきの広場辺りにあった、皇大神宮のお祭りが盛大に行なわれたのは、五年のことだった。今、社殿は公園入口左の小道の傍に移されているが、そこには、明治十九年奉納と彫られた手水鉢がある。この皇大神宮から南東にかけて、桜の並木に囲まれたかやの原っぱが広がっていた。祭りの日には、仙川駅折り返しの臨時電車がたくさんの人を運び、原っぱは神楽、芝居、露店でにぎわった。この原っぱで、神代村青年団は秋の運動会を催し、兵隊は馬と共に露営などの訓練をした。実篤公園の池は今と変わりなく子供たちは沢がにを取り、夏には水泳をした。滝坂青年団は、ここでわさびを栽培した。前は湿田で、小鷲がまいり下りていた。

新宿―府中間の開業は大正五年、復線化は十二年、東八王子まで直通運転されたのは昭和三年。仙川駅が今のように切通しの谷間にでき、駅舎が橋の上、今の星和書店の所にできたのが昭和二年。三年に、桐朋の隣りに並ぶ西照寺などの浄土真宗六寺が、築地の小田原橋から移ってきた。関東大

震災後の、区画整理のためである。震災後の郊外への人口の移動は、堤を切った流れのように激しかった。この西照寺の池にいた流れの水を飲みにきたり、丸商食品から斉藤食料品店にかけてあった松林で、きのこがとれたりした。陸地測量の石坂家は、高台で地震に強くきれいな地下水をえられる地として、ここを選んだ。かやの原っぱ一帯では、中島家が養鶏、養豚を始めている。至誠会第二病院は四年、和光堂は七年、府立十五高等女学校（今の神代高校）は十五年にできた。山水高等女学校（今の桐朋）が、九段から移ってきたのは十六年九月。駅から視野に入るものは、一面のトマト、なすの畑ばかりだった。「駅から学校までの道の両側がほとんど畑で、駅前に藤の家と向かいの根岸さん、中ほどに石坂さんと高柴さん。高柴さんは大谷石の塀をめぐる立派な家で、なにか鳥の彫刻をした門の扉が、ひどく厳しい感じだった。その隣りに草ぶきの農家、四つ角に神代書店と、そのぐらいいしか家がなかったのではなからうか。ひっそりした感じの生垣道だった。学校の前は生垣はなく、正門の辺りから西は、低い雑木の生えたやぶになっていた。そのやぶが、道路にそって五、六メートルの幅で続いていて、肥だめがあった。」と、職員が記録する。空襲激化につれ、実篤公園裏の高台に高射砲陣地ができた。高度一万二千メートルのB29に損害をあたえることはできず、落下する砲弾の破片で危険だった。

（急ぎ足に、戦前の仙川商店街メインストリートと付近の風景を点描してきた。聞書に快く応じてくださった、多くの方々にお礼を申し上げます。）

●公民館だより●

79年型 正夢になるか！

東部公民館

309・4505

新年おめでとうございます。当館の事業も軌道にのることができ、これも地元の皆様のおかげと心から感謝いたしております。さて、人は新しい年を迎えるごとに新しい夢を見、誓を新しくする。先人の知恵のすばらしさを改めて思い知らされます。そこで、この正月の習慣にあまえて、若干の夢をのべさせていただきます。

- 当館も四年の歳月の中で、いくつかの反省点、課題が生じています。
- 一、施設の機能として、音楽、スポーツをすることに全く適さないこと。
 - 二、駅からはなれているために、講習会や発表会など、フリーの参加者を対象とした事業が極めてむずかしい。
 - 三、若人の利用が非常に少ない…等々。これらの現実をふまえた上で、コミニティ施設の在り方を見て見る必要があるように感じます。さてあなたは今、仙川でなにをしたいとお考えでしょうか。
- レクリエーション&スポーツの場
 - 手芸、絵画等の創作活動
 - 茶、花道等のおけいごと

○音楽、民謡等の芸能活動

○講演会、講座等の社会学習活動

○読書、美術の鑑賞など

○その他、話し合い等

「公民館」は一言でいえば、これらの活動が全てできる所であるべきでありましょう。しかし、現実には数多くの問題をかかえています。そこで今年、私たちが公民館も初心に帰って、地域社会における役割とは何かを考えてみたいと思います。また、利用なさる方、地域の方々も、自分が必要とする施設、地域社会の期待等どしどしお聞かせ下さい。

昔のように地域との結びつきで何かをするということは少くなり、今では目的別集団とでもいうか、内容によって参加メンバーが変わることが多くなりましたが、せめてこの地域だけでも、自分たちの町を常に考えながら生活したいものです。また公民館が少しでもお役にたきたい、新年にあたりこんなことを考えています。



図書館、利用してですか？

緑ヶ丘分館

こんな質問に、あなたは、どんな風にお答えになりますか。「図書館、よく使ってますよ」派でしょうか。それとも「図書館なんて行ったことない、関係ないよ」派でしょうか。

「使ってますよ」派の方とは、図書館で直接にお話できるかとも思います。そこで、今回は、「関係ないよ」派の方を中心に調布市の図書館についてお話ししたいと思います。

調布市の図書館は、現在九館、蔵書数は十月末日現在で、全部で約二万五千冊程になります。各館で同じ本を入れていく場合もあるので、書名の数がこれだけという訳にはいきませんが、この中の一部（事典のような調べるための本）を除いて、ほとんどの本が、各館で借りられるようになっていきます。たとえば、あなたがいつも利用する図書館に読みたい本がない時、お申し出くださいれば、市内の各館に問い合わせます。そして、市内の図書館にあれば、その館からあなたの窓口になった館が借りて、あなたにお知らせします。つまり、九つの図書館の蔵書の大部分が、あなたのために用意されていると考えてくださってよいのです。

市内の図書館にない場合も、都立の図書館から借りるなどの方法で、ご希望の本が、お手許に届くようにしています。

また、内容についても、趣味・娯楽の本や生活に役立つ実用書、そして、皆さんが何かを知りたい、学びたいと思う時に必要と思われる本を揃えるようにしています。新しい本は、毎月発行の全館の新书推荐案内でお知らせしています。

如何ですか。以上が調布市の図書館の簡単な紹介です。

調布市の図書館は、若い図書館です。まだまだご不便をおかけすることも多いかと思いますが、あなたの利用が図書館を育てる力となるのです。ぜひ一度、図書館にお立ち寄りください。九館のうちあなたにとって、いちばん便利な図書館をご利用ください。仙川駅ご利用の方は、若葉、緑ヶ丘分館のご利用をおすすめします。他の館についてのお問い合わせも、この二館にどうぞ！

なお、緑ヶ丘分館では、新しい年を迎えるにあたって、図書館の蔵書の中から、古今東西、様々な人々の「日記」をご紹介します。どうぞ、ご利用ください。

緑ヶ丘分館 300・7672
若葉分館 309・3411

●図書館だより●

手づくりのパン

ホームベーカリー

マルジュウ

仙川駅前通り ☎ 300-6417
7:00~20:00 日曜定休

▶カバン▶ハンドバッグ

ヒカリ堂

仙川商店街 ☎ 300-6588

楽しい手芸・心のふれあい

ハマナカ、スキー、英国羊毛など
1500色の毛糸を取揃えました。
特価毛糸も豊富です。
手芸講習毎週水曜日（無料）

なかや本店

☎ 300-6805、☎ 308-3150

手打そば・うどん

野州茶屋

仙川町1-16 京王ストアとなり
☎ 307-4584 10:00~19:00

とんかつ
さきもと

TEL 326-2661

11:30~22:00
水曜定休

肉の
さきもと

TEL 300-2661

お蔭様で
鍋屋ビル新装オープン
心を新たに
御奉仕して参ります

鍋屋 わいんしょっぷ

仙川商店街南口 桐朋学園角 ☎ 300-6612

トータルファッションのお店

BOUTIQUE

世衣羅 SE I RA

10:00~20:00 桐朋学園前神代書店横
☎ 308-8349

修理承ります
暖房器具を展示中

ヤナバ電機商会

入間町1丁目バス停前
日曜定休 ☎ 307-3182

生鮮食料品のビックストアー

大八車の引売八百屋から、創業50有余年、
初心にかえり、「奉仕に明けて、奉仕に暮れる」
誠心で励んでいます。

年中無休 10:00~20:00

丸正食品 仙川支店

☎ 300-1415

俳句



調布ブッククラブ

—11月25日合同句会より

そこ丈が我に迫れり冬紅葉
冬晴に居間に囲ひし鉢を出す

小野 延子

冬晴や電線の影畑にのぶ
鉢植の花のくれなる残る虫

竹原 栄子

残る虫取りこぼし行くごみ車
板橋の架け替へ進み冬紅葉

今泉 静枝

冬晴や決めし日待たず下水掃く
土しみる冬耕の手の荒るるまゝ

牛越 きよ

足焙する渡舟守焚火かな
冬晴や漬物樽に水を張る

宮尾 妙子

マラソンの一途なる土手冬日和
川辺りの榾火に昼餉冬日和

堀端志づゑ

ねんごろに庭掃く名残冬紅葉
子の髪を結ふ豊かさや一葉忌

霜永 ひさ

近道の吊橋ゆるゝ紅葉冷え
黄葉の銀舌簪えり登山口

佐藤 宏子

風垣に来て冬耕の返しけり
万葉の明日香風立つ冬紅葉

前仏 虚水

榾火燃ゆ炉辺に芋粥饗さる
日は低く這ふ嶺々の冬晴るゝ

正木満左文

冬耕に声かけ道を尋ねけり
六地藏御目細めて冬日和

羽入 いく

稲架通す風さわやかに冬晴るゝ
切通し残る紅葉に日のまぶし

田中せつ子

部屋中に端布れ散らして冬うらら
滝に降る走り根の楷散紅葉

望月 千代

池の面に華やぎ映し冬紅葉
夫の忌の近づき落葉しきりなる

佐藤喜美子

陽に映える冬紅葉なり馬場に沿ふ
冬うらゝ一輪ほしき赤い花

徳永 京子

冬黄葉明るき回転木馬場
残り虫聞くや二人の残る日

岩崎 留女

細目して足温めある妻の閑
掃くことをやめて落葉に憩ひけり

河野 正美

島の名はすぐに忘れて冬うらら
冬灯ろくろがこけしの腰細らす

小暮 虚栗

落葉せし大樹真直に冬晴るゝ
冬紅葉濃ゆきは山の頂きに

愛宕智恵子

児のものを干す御師宿に残る虫
休み窯火の色落す冬紅葉

新井 土筆

冬晴に起き出でし母小さかり
冬晴の伊豆にアロエの花を知る

小暮くに江

冬耕の果てはアルプス雪の嶺
冬晴の朝のコーヒー匂ひ立つ

玉村よしゑ

子はそれぞれ夜半の孤独の足温め
シャム子猫集まる椽の冬うらら

高橋みどり

雨音に消えて声無し残る虫
靄上り目を射るものは冬紅葉

内藤 志保

雨粒に紅顔ちたり冬紅葉
今生の鳴き合ふ力残る虫

田村 石路

冬晴も負ふて富山の栗売り
あの径は行者道なる冬紅葉

中井 智子

冬紅葉一枝ひとえに遅速あり
残菊の伏す敷石によべの雨

池田やす子

尼寺の昼の勤行残る虫
門構へ御師の前庭冬紅葉

岡田 信成

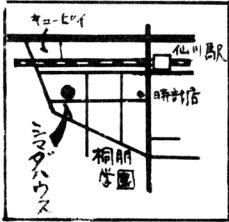
冬晴や四方竹稗青まさる
林中の靄畑ひとり冬耕す

金沢 敬

稿間へ足組み替ふる足温め
冬うららクレインが遊びるる船渠

緒方 梧葉

美しい日本の邸宅 —— 宅地造成・建売分譲



シマダールハウス株式会社

調布市仙川町1-4-24 電話 307-1121代表

眼科医処方調整・分割販売歓迎

メガネの専門店

DC.UC.JCB加盟店

イブキ

仙川商店街中央 ☎ 300-2792

カラープリント



サンライズ 現像所

仙川駅前 ☎03(300)6808



Takarabune

*ご家庭の団らんに、格調あるご贈答に

夢とまごころをつつんだ

お菓子の タカラブネ

9:00-22:00 年中無休 駅前東国書林横 ☎326-5196

読みたい本がある！
欲しい本がある！
そんな時

《オリジナル・メンバーズ・クレジットカード会員募集》

とっても便利なOMカード
サインひとつで便利なお買物

入会金、会費は一切ありません。
お申し込み、お問合せは



新しい情報と
確かな知識を
お届けする

東国書林

京王線仙川駅前・TEL 308-5613

せんがわ私誦、公誦

せんがわの

古い伝承唄を収録して

稲川 昭三郎

私は今から数年前、仙川の地に古

くから唄い継がれていた唄があるのを耳にし、友人と共にある農家のおばあさんを訪ねました。その方の家は甲州街道沿いにある農家で、今は他界されてしまいました。森屋アキさんというおばあさんでした。その時、テープレコーダーのマイクに、さまりわるそうではあったが、それは高いはりのあるともきれいな声で、手振りなど入れて得意げに唄っていたきました。

正月の「もちつき唄」はかけ声など入りとても快活な唄です。又、家の改装、新築などのおよばれの時に唄う「家（いえ）ほめ唄」は家の柱とかかもの造りをほめたたえる唄で、とても長い曲です。その他「長持唄」、「ほうち唄」など数曲テープにおさめました。採録しただけで全部をまだ譜にしていませぬ。いつかやらなければと思いつつ、ついさぼっております。今年こそはな

んとか仕上げるつもりです。そして私達の困りで忘れられていく言葉や唄などがすこしでも伝承されていけばよいなと思っております。

仙川、緑ヶ丘地域に

コミュニティセンターを

古川 定吉

私達の町内会は緑ヶ丘一丁目三ノ四五番地に至る。その中に三つの自治会があり、そのうち当自治会は五百世帯を超えている。自治会の中央に仙川が流れており、その川を利用して三鷹市のゴミ焼却場と下水処理場があるので、調布市でも一番公害を受けている。それでも私達は子供達の育成のため頑張っている。例えば七夕まつりや秋祭り等、子供達にふるさとの夢を与える意味から、町内会が協力して行っているが、当地域は公共施設がないので、これ以上の発展は望めない。そこで、仙川、緑ヶ丘地域にもコミュニティセンターのような施設を調布市が一日も早く建設してくれることを願っている次第です。

(緑ヶ丘一丁目自治会会長)

仙川に残る自然を大切にしていきたい

原田 史彦

ここ二十年に亘る仙川の自然の移り変りを思い返すと、懐しい風景が走馬灯のように浮かんでくる。

然し、いくらそれを懐かしんでも、失った風景は二度と戻っては来ない。

仙川の駅から和光堂へ続く畑路、麦畑、玉蜀黍畑と続く小径の両側にあった「いい桐」の並木、殊に晩秋初冬の頃のあの房になった紅い実の輝き、もはや京王ストア横の小公園に僅かにその面影を残すのみとなっていました。

○畑消えて久し麦の芽の香もきけぬ

○小春日の径に記憶の一大樹

○眠ればいい桐の実に在りし陽よとなると、これ以上消えさせてはならない仙川の自然の姿を、もう一度見直してみる必要があるはしないだろうか。

先ず、神代高校南側一画の雑木林は旧武蔵野のたたずまいをそのままに残している唯一の場所と言えよう。樺の大樹、鬱蒼とした雑木林の小径は、思索の径と名付けても良い静寂と沈重さを保つ小径である。

以前には付近に乳牛や山羊の鳴声もきこえていたが、そうした家畜達

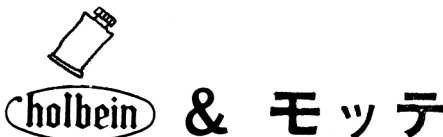
絵画・英会話

ぱぴ
スクール

幼児から
お年寄まで

三鷹市中原 2-2-26 ☎ 308-4324

仙川に住んでみると……
何故か絵を描きたくなるから不思議だ。

 holbein & モッテ

の姿はもう消えて久しい。

私の旧作の

○山羊鳴いて秋に晨の露無量

○木の実落ち まろび

そを追う 子よ吾子よ

○逝く秋に妬心堪えおり山羊咄く

などの句は、みんなこの林の散策を通じて生まれたものであった。

雑木林はまた生物の楽園でもあった。四季おりおりの鳥達はもとより、数知れぬ種類の虫達もその生を享受していたに違いない。

真夏の朝、私が子供と虫取りに興じたのも、もう十数年前になってしまったが、今でも夏休みともなれば虫取りの子供の姿は変わってはいない。自然にじかに親しむということが、こんなに素晴らしいことだという事実を我々は忘れてはいけないうし、そのまま子供達に伝えてゆかねばならないと考えている。

○虫の死や枯れ極まりし地の素貌

○冬木遠し懐手して愚夫愚妻

○枯葉からから

噛みしめている子との距離

新しい街を作るも良い、住み良い町へ変える努力も必要である。然しこの美しい自然だけは永久に守り続けてゆきたいものだ。(若葉町)

せんがわ

まちニティ情報センター

▼その目的

もっとも身近かな生活空間であるとともに、多くの魅力と可能性を秘めた、このせんがわの地において、風土と人を大切に生かした「新しき街・せんがわ」づくりを目指す。そのためにまず、このまちに住む人たちの間の、意志と情報と活動の交流を活発化し、各人の知恵や工夫を結びつける場として、この情報センターを位置づける。

▼その性格

せんがわにおける総合的な情報センターとして、せんがわの資料室、広報室、企画室の役割を担い、雑誌社やボランティアバンクやシンクタンクの機能を目指す。ここでセンターといっても、それは建物ではない。各個人、サークル、町内会・自治会・子供会、商店・企業、行政の間で、人と情報を結びつける働きであり、絶えずみんなに開かれた、無限にひろがるネットワークである。

▼その活動

当面の活動テーマを次の様に考えている(具体的な活動イメージと内容は省略)
イ、〃新しき街・せんがわ〃をまちなキャッチフレーズへ
ロ、まちシンポジウム〃新しき街・せんがわ 今日そして明日〃の開催
ハ、まちコミ誌「せんがわ・21」の刊行
ニ、まちコミネットワーク〃みんなの

掲示板〃システムの拡充整備

ホ、スライド〃せんがわ・風と土と心〃の映像制作

ヘ、新しき街の〃鎮守の杜〃構想・実

篤公園の生きた運営を考える

ト、まちコンサートや仙川寄席の開催

チ、せんがわボロ市や朝市の開催

リ、せんがわ哲学堂講座の開講(自由大学)

又、せんがわデータバンクの設置

ル、せんがわ百科の作成(文芸年鑑も)

ヲ、個展はせんがわで開こう会

ワ、「実篤と新しき村」シンポジウムと美術展(春5月実篤生誕祭の頃)

カ、新しき街芸術祭(秋学園祭の頃)

ヨ、新しき村や街との交流と連帯など

多様な多彩な諸活動を創拓する。

▼その運営

有志のボランティア活動が基本であるが将来的にはコミュニティ財団の設立や公益信託の活用なども含めて、地域の新たな共同財としてのあり方を追求する。

○メンバー……この活動の趣旨に賛同し、積極的な関心と参画の意志を持つ人。

○維持読者……雑誌「せんがわ・21」の刊行維持のために支援してくれる人。

○町の先生……プロとして、この活動への助言と協力をしてくれる人。このせんがわに住み、又はかかわり意識をもつ人で、学びの原点にもどって、フレッシュな話しをしてくれる人。

年に一度は、基本的に手弁当で、講義、執筆してくれる人。

以上

以上

仙川 縁 額 本 画

モッテ

☆年4回のバーゲンセールにご招待☆

只今店頭にて受付中 ☎ 300-8287

<p>カット&パーマ</p> <p>高藤光喜の美容室</p> <p>9:00~18:30 火曜</p> <p>緑ヶ丘団地入口 ☎ 307-0941</p>	<p>RESTAURANT・COFFEE</p> <p>COOK・ALASKA</p> <p>11:00~23:00 水曜</p> <p>仙川町2-18 (甲州街道北, バス通り) ☎ 309-5165</p>
<p>ひろがるしあわせ、地元のしばしん</p> <p>芝信用金庫</p> <p>☎ 308-8171</p>	<p>当店自慢 牛なべうどん なべ焼うどん</p> <p>生そば 増田屋</p> <p>11:30~20:00 木曜 しばしん前 ☎ 309-6522</p>
<p>一般文具・事務用品・ファンシー文具</p> <p>(株)清心堂 仙川店</p> <p>9:30~20:00 商店街中央 ☎ 300-4616</p>	<p>心のふれあいを大切にします</p> <p> 第一勧業銀行</p> <p>調布仙川支店 ☎ 300-3331</p>
<p>おばちゃんの店で、コーヒーをのみ夢を語ろう</p> <p>喫茶室 まり</p> <p>10:00~21:00 日曜</p> <p>駅前通中央 ☎ 309-6384</p>	<p>大小宴会、仕出し、ピヤガーデン</p> <p>寿司・割烹 柳</p> <p>11:30~23:00 月曜</p> <p>仙川駅前通り ☎ 300-5255</p>
<p>GIFT SHOP</p> <p>マスコット</p> <p>10:30~19:00 無休</p> <p>桐朋学園通り ☎ 307-5355</p>	<p>自家焙煎珈琲とクレープの店</p> <p></p> <p>京王ストア南商店街通り ☎ 326-5123</p>
<p>コーヒー通の店 (モーニングサービス12時まで) びゅーてい・センガワもよろしく</p> <p>珈琲専門店 エート</p> <p>8:30~21:00 無休</p> <p>京王ストア横アラスカ前 ☎ 307-7567</p>	<p>日本書道教育学会 (文部省公認) 仙川支部</p> <p>中野朗子 珪子書道会</p> <p>教室・仙川町1-34 チェリー荘 自宅・仙川町1-1-3 ☎ 309-2885</p>
<p>コーヒーとワッフル</p> <p>コラド</p> <p>9:00~22:00 年中無休</p> <p>神代書店2F ☎ 309-0132</p>	<p>証明用写真は翌日、スピード写真は即出来ます</p> <p>エコースタジオ</p> <p>至誠会病院通り仙川駅から5分 ☎ 309-6521</p>

Elegance
boutique

ehime | CHOFU SENGAWA 1-12-12 TEL300-2476

読者の

ひろば



入間名の由来

入間とは谿谷の入り込んだ場所をいうようである。この付近の地形が、それにふさわしく入間（いりま）という地名になったようである。

実篤記念館は是非コンベ方式で……
私も参加します！

奥村 啓三

「特集・実篤公園」をたいへん面白く読ませていただきました。私自身は、小説については少年期に全く読んでいないと思わず、現在もほとんど読んでいないと思います。数少ない読書の中では武者小路先生の作品を一番多く読みました。『真理先生』とか『馬鹿一万さい』などの短編です。もし機会さえあれば、新しき村の建設に参加したく思っております。

私が武者小路先生の作品を初めて読んだのは、弟が古本屋で全集を買ってきた時でした。それ以来、自分の生き方に自信がでてきました。それまでは、どうも

社会的な制約を強く感じ、たいいてい理想が実現できずに過ごしていました。しかし、武者小路先生の作品を読んでいるうちに「理想は実現するためにあるのではないだろうか」と思うようになったと思います。

申し遅れましたが、私は無名のかげ出しの建築家です。建築家といっても、大学を出て、一流の先生に付いたものではなく、高卒の設計技術者が、理想主義的性格のために変質したもので、正統派ではありません。

しかし、社会から建築技術者とか建築士とか建築技師とか言われる前に、建築家という自覚にたつて仕事をされる様心がけております。そしてここ一二年いくつかの作品ができるにつれて、ますます建築家としての仕事をすべきだと思ふようになっております。

言うまでもなく現在の建物の多くは、地域社会に関係のない者の手で設計されている例が多く、結果として見るにしのびない町が作られています。地域社会を

考えすぎると設計者の手が動かなくなる時もあります。しかしこれではいけないと思います。そのような仕事を続けていけば、いつしか、全く無意味な町を子供達におしつける事になるのは明きらかかと思ひます。

私は、無意味な建物を作るのがいやで設計技術者をやめました。設計技術者が悪いというのではなく、何の解決にもならないという事が見えたからでした。独立して開業したものの、建築士の仕事は町にあふれているが、日本社会はなかなか建築家の仕事を作ってくれません。

「実篤公園を考える」を読むまでは、建築についての日本社会を信じていることができずしてました。しかし貴誌の、実篤公園の運営を考える協議会や計画・設計のための委員会の設置、全国の有志から知恵を集める事やコンベ方式で検討して行く事などのご提案に、今までの不信心はどこかへ行つてしまいました。

コンベ方式で検討する場合、相当の期間が必要になると思ひます。（約四〜五カ月）。ですから来年初めには応募要項を作られる事と勝手に思つております。もし私に応募資格があれば、ぜひ応募したく思つております。応募要項が発表されましたら、ぜひお知らせ下さい。

勝手な事ばかり書き立ててしまいました。が、より良い実篤記念館の実現と『せんがわ21』のいっそうの御発展を願つております。
（京都市 建築家）

新しい地域誌として感銘

蒲池 紀生

「せんがわ21」、拝受いたしました。まことに立派なもので感服しております。自由で豊富な内容のものであり、地域社会と文化の方向の模索があり、いわゆるカタログ集大成的なタウン誌にあきたりなさを覚えていた小生には、新しい地域誌としての感銘を覚えている次第です。ご発展を祈つております。

（埼玉県富士見市）

仙川の水源を8ミリに撮つて

若西 一郎

『仙川21』第二号楽しく拝見。「読者のひろば」仙川名の由来について、私も十三年程前、この仙川の源を探ろうと思つて8ミリをとつたことがあります。

千釜の八幡の森が一番の源で、鳥山の玄照寺の住職さん等子供の時泳いだという位きれいな広い川だったそうですが、今は三鷹の方から来るドブ川が接続されて濁つてしまつています。このドブ川の源は貫井町のサレジオ学園の南の梅林の中です。そして最後は、野川と一緒になつて多摩川に注ぐのです。

その8ミリには、仙川があふれて京土線が不通になった時の仙川も写してあります。

貴誌の発展を祈ります。何かお手伝いしたいです。……。
（緑ヶ丘）

資料室...
仙川のあし

小田急バス運行予定時刻表

時刻	三鷹行	吉祥寺行
6	休日 58 平日 40 58	35 51 37 52
7	休日 17 35 52 平日 05 14 22 30 38 46 54	07 30 47 00 07 17 26 33 42 50 59
8	休日 11 29 47 平日 02 09 18 25 33 43 51	02 16 30 45 07 16 25 33 41 49 57
9	休日 03 19 35 51 平日 00 13 34 47	02 18 33 06 13 26 41
10	休日 05 20 39 54 平日 10 27 43 59	04 23 35 53 00 12 30 46
11	休日 11 27 43 55 平日 14 30 44 59	09 24 41 57 02 18 34 49
12	休日 13 25 41 59 平日 14 29 44 57	13 28 44 05 21 37 53
13	休日 15 31 45 平日 14 30 44 58	00 17 33 47 09 26 41 56
14	休日 01 17 33 44 平日 14 30 45	05 21 38 51 13 29 45
15	休日 01 17 33 49 平日 01 15 30 45	11 25 38 51 01 17 33 49
16	休日 05 21 32 53 平日 02 17 33 46	13 30 43 04 21 37 53
17	休日 07 20 35 57 平日 06 16 29 39 49 59	01 19 35 49 07 22 36 49 59
18	休日 06 32 40 53 平日 10 21 32 43 53	06 25 40 55 13 28 42 54
19	休日 15 34 52 平日 04 14 26 38 56	11 27 43 05 16 27 38 50
20	休日 10 30 46 平日 14 31 41 55	00 15 31 47 01 12 22 30 44
21	休日 05 24 平日 12 27	03 15 30 03 23 44

時刻	調布駅行	成城行
6	休日 50 平日 52	26 50 26 43 57
7	休日 15 40 平日 10 24 34 41 48 55	15 40 06 12 21 27 34 41 49 55
8	休日 05 30 54 平日 02 09 16 26 36 42 50	05 29 54 05 10 19 23 31 49
9	休日 20 47 平日 02 08 16 24 43 56	11 40 55 03 17 30 42 55
10	休日 07 22 37 52 平日 09 22 37 52	10 25 40 55 10 25 40 55
11	休日 07 22 37 52 平日 07 22 37 52	10 25 40 55 10 25 40 55
12	休日 07 22 37 52 平日 07 22 37 52	10 25 40 55 10 25 40 55
13	休日 07 22 37 52 平日 07 22 37 52	10 25 40 55 10 25 40 55
14	休日 07 22 37 52 平日 07 22 37 52	10 25 40 55 10 25 40 55
15	休日 07 22 37 52 平日 07 22 37 52	10 25 40 55 10 25 40 55
16	休日 07 22 37 52 平日 07 22 37 52	10 25 40 55 10 25 40 55
17	休日 07 22 37 53 平日 07 22 37 53	10 25 40 55 10 24 39 53
18	休日 07 22 37 55 平日 08 22 37 52	10 28 46 08 23 39 54
19	休日 12 32 54 平日 08 23 39 57	06 28 51 12 30 49
20	休日 16 38 平日 15 34 53	13 39 08 27 46
21	休日 04 27 54 平日 12 30 54	02 29 05 29 57
22	休日 22 47 58 平日 22 47 58	20 20

おいしいお茶と海苔の専門店

拝啓 吉祥寺の山利屋です
この度、仙川に店開きいたしました
末永きおつきあいの程お願いします

●都内無料託送 地方発送承ります

お茶と海苔

山利屋

仙川商店街中央・藤屋ビル1F

☎ 307・7288

京王線仙川駅発標準時刻表(休日)

下り(江子方面)	時	上り(新宿方面)
	4:47	
	5:41 21	4:31 42 53
57 43 30 20 0	6	2 12 20 30 37 41 50 56
58 45 36 27 17 9	7	5 13 24 29 39 52 59
58 48 38 28 18 8	8	5 14 25 33 45 53
58 49 39 29 18 8	9	4 10 25 31 44 51
58 50 38 30 18 9	10	4 12 24 32 44 52
57 50 37 30 17 10	11	4 12 24 32 44 52
57 50 37 30 17 10	12	4 12 24 32 44 52
57 50 37 30 17 10	13	4 12 24 32 44 52
57 49 37 29 17 10	14	4 12 24 32 44 52
57 49 37 29 17 9	15	4 12 24 32 44 52
58 49 38 29 17 9	16	4 12 24 32 44 52
58 49 38 29 18 9	17	4 12 24 32 44 52
57 49 37 29 18 9	18	4 12 24 32 44 52
57 49 37 29 17 9	19	4 12 24 32 44 52
57 49 37 29 17 9	20	4 12 24 32 44 52
57 48 38 28 18 9	21	1 11 21 32 44 50
57 45 31 25 17 9 4	22	1 10 23 32 44 59
46 37 25 17 6	23	15 26 36 47
44 26 5 1	0	1 10 23 49

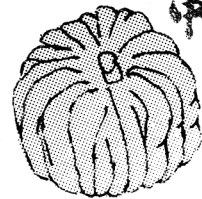
京王線仙川駅発標準時刻表(平日)

下り(京王線各駅線内)	時	上り(新宿方面)
セ...京王線センター行	4:55	
ヨ...京王線ハチマキ行	5:41 21	4:31 41 53
ウ...ついで行	6	2 15 26 31 36 42 48 52 56
カ...京王線ハチマキ行	7	3 9 15 18 23 26 29 33 37 41 45 49 53 57
ク...京王線ハチマキ行	8	1 5 9 13 17 22 26 32 38 42 48 54 59
コ...京王線ハチマキ行	9	6 12 22 31 42 49 57
ク...京王線ハチマキ行	10	4 17 24 37 44 57
コ...京王線ハチマキ行	11	3 17 23 37 43 57
ク...京王線ハチマキ行	12	3 17 23 37 43 50 56
コ...京王線ハチマキ行	13	3 10 17 23 30 37 43 50 57
ク...京王線ハチマキ行	14	3 10 17 23 30 37 43 50 57
コ...京王線ハチマキ行	15	3 10 17 23 30 37 43 50 57
ク...京王線ハチマキ行	16	3 10 17 23 31 37 46 51 59
コ...京王線ハチマキ行	17	5 12 19 25 31 39 45 51 59
ク...京王線ハチマキ行	18	5 12 19 25 31 39 45 52 59
コ...京王線ハチマキ行	19	5 11 19 25 31 39 45 52 59
ク...京王線ハチマキ行	20	5 11 19 25 31 39 46 51
コ...京王線ハチマキ行	21	6 11 19 25 30 41 50 59
ク...京王線ハチマキ行	22	7 17 25 33 44 59
コ...京王線ハチマキ行	23	15 26 36 47
ク...京王線ハチマキ行	0	1 10 23 49

新しき街
仙川で生れた
東京名物

かぼちや
南瓜最中

最南
中瓜



藤屋菓子店

藤屋菓子店

仙川商店街中央・藤屋ビル1F

☎300-0416

南瓜最中試食券
この券を持参の方に
かぼちや最中1ヶ
さしあげます

編集室から

新しき年を迎え、本誌も二年日の正念場、着実に歩み続ける所存ですので、皆様の力強いご支援をお願いいたします。

せんがわの街のこの二三年の急激な変貌は目をみはるものですが、今年も又激動の年と思えます。仙川らしい暮らし易さや、畏限の風情を守り育てていくための工夫や知恵が新たに求められる年だと思えます。破壊は一夜にして一人の手でも行いえますが、創造には活発な私論・公論と軽やかな試行が不可欠です。新しき街・せんがわづくりへの趣意や活動テーマについて、先月及び今月号の私論・公論欄でまとめてみました。皆様のご意見、提案、参加をお待ちします。

「せんがわ21」第4号(54・3〜4月号、3/20発刊)の予定。特集「実篤記念館への私のプラン」は、今春設計し年内落成が予定されている同館への誌上コンペ。皆様のユニークなプランをお寄せ願います。マップ21特集は「せんがわ学習塾・進学塾・予備校一覽」です。大から小まで幅広い所在と正確な情報をリストアップするため、読者の皆様のご協力をお願いします。なお塾の方々にはアンケートをお願いすることになりますので宜しくお願い。又新学年4月からの開講予定、経営理念、教育方針等寄稿いただければ幸いです。

生徒・学生や父兄、教師の皆様の声もお寄せ下さい。

◇特集テーマの年間予定と取材体制
隔月号で二本の特集テーマを消化するのは至極キツイ作業ですので、年間10本

「わざわざ市」(仮称) 第一会場/スペース・仙川
「バンドラ市」(仮称) 第二会場/川原ビル(神代書店) 2階

(開催日はわざわ座第二日曜劇場の前日の土曜です)

第1回 2月10日(土)
第2回 3月10日(土) 13時〜17時

○各人、各家庭で使っていない有用品を持ちよる交換市です。本や雑誌、おもちゃや衣類、手作り品などモロモロのモノ。お金という紙キレや硬貨も交換の対象として使えます。でも余り一般市場と変わらないのはつまらないので、お金とかえたい時は定価の4割以下の値断にしたいと思えます。

○会場への持ち込み、値断付、見世番金銭授受、残り物の持ち帰りなど、基本的には当人の責任範囲にしたいと思えます。交換が成立した場合、その金額の2割を「新しき街・せんがわ基金」へのカンパにお願いしたいと思います。

▼細部の打合せ会を2月4日(日) 14時〜16時東部公民館にて開きますので、出品したい人、よい知恵ある人参加下さい。呼びかけ人 まちニティ情報センター/スペース・仙川

分のテーマを設定しておいて、関心ある人達によるチーム方式でやっていきたい。次号にてテーマを提案しますので宜しく。

——会計報告(収入の部)——
○維持読者会費受領(一口千円)

奥村啓三 安保忠昭 宮内秀子 花房貞夫 幸野武夫 帆足艶子 館みつ子 浜島邦子 鈴木亜夫 海上悦子 宮城芳子 神田伯鯉 市原幸子 安藤雄三・光枝 阿部貢 川口三八 飯田修海 星野進保 石崎行雄 河西すえ子 幅館卓哉 白石孝子 原川耕治 菅原康恵 斯波照子 酒井一真 山口勝朗 吉川博也 栗原志津子 山東義次郎

▽計94口(1/10現在)
○カンパ誌代(一冊百円)

▽計182口(1/10現在)
○広告収入(第二号) ▽585千円
○合計697200円(1/10現在)

各位のご支援に厚くお礼いたします。

編集後記

▼今月初めてお手伝い即雑誌に登場。だがこれから馬車馬みたいな働かされそうじゃあ。編集長がこわい!!(遠藤励起)

▼この年末年始、仙川付近あちこち歩き回り、いい人・いい物・いい景色、さまざまに縁できました。(加藤純一郎)

▼毎年くり返す決心だけれど「今年こそは」やりたいことが沢山。計画表を前にして、今が一番楽しい時? (松崎洋子)

▼仙川にきて半年、この雑誌をとおして仙川を知り大変好きになりました。あんたも編集会議にきんしゅい(税田芳典)

▼今年は二才になる息子に手を曳かれながら、歩いて見て聞いた情報をひろっていったらと…… (青野道子)

▼第三号は初荷で配達、とはいきませんでしたがともかくでき上りました。やっ和三号。ああしんど。(山岡義典)

▼夢を忘れないことは、まぶたを開ける寸前に一気に夢の筋道をたどるので。夢日記でも書きませんか。(小沢基弘)

▼丁度十年前、若葉町へ引越してきたその夜、十センチの雪が降った。雪明りの実篤邸が美しかった。(佐々木孝一)

▼何んと雪/版下制作完了の朝。外は雪が舞い散っている。冬の風情の中に立ち遠く白い水芭蕉を想う。(青野友太郎)

▼編集協力!金沢敬、樋口浩史、二口正和、石黒みち子の各氏。川路ひろみ氏は昨春から結晶出産のためお休みです。

せんがわ21 第3号

発行日 昭和54年1月20日(隔月刊)
定価 無料(カンパ誌代100円)
発行部数 5000部
発行兼編集人 青野友太郎
発行所 せんがわまちニティ情報センター

調布市若葉町1-44-4
▽182☎307・3067
印刷 榎ハマザキパブリケーションズ
印刷 榎 印刷

“せんがわ十五景”

(十五景中八、十五景は写真略)



景1 仙川



景2 八幡神社

景3 仙川駅





景4 仙川一里塚



昌翁寺内石碑

景5 昌翁寺



景6 仙川遺跡



景7 旧道 滝坂



景9 滝坂皇太神宮





景10 入間川

景11 仙川寺町



景12 若葉の坂

景14 明照院



明照院内六地藏



景13 槽嶺神社





健康と美容と親睦を兼ねて 緑ヶ丘幼稚園ボーリング同好会

毎週木曜日の朝、子供たちを幼稚園に送ったお母さんたちがひとときボーリングに汗を流すグループである。

同好会発足のきっかけは十年ほど前に緑ヶ丘幼稚園が催したボーリング無料講習会。以来すっかりボーリングのとりこになったお母さんたちが集まって、このグループを作った。現在の

メンバーは約十人。同好会発足以来のメンバーは、もうボーリング歴十年というキャリアの持ち主になった。

ボーリングは用具の心配もないし、費用も安く、ふだん着のままブラツと入ってすぐ楽しめるスポーツだ。健康と美容そして同時に親睦をはかれるのも特長である。

今のところ対外試合の経験はなく、腕前のほどは皆さん黙して語らずだが、アベレージよりも気軽にスポーツを楽しむところに価値を置いているのが、この同好会のよさである。だからもちろん初心者への入会大歓迎。

今年度の世話人！北折友子

307・1669

わがチーム

オフは酒をのんで春を待つ フェニックス

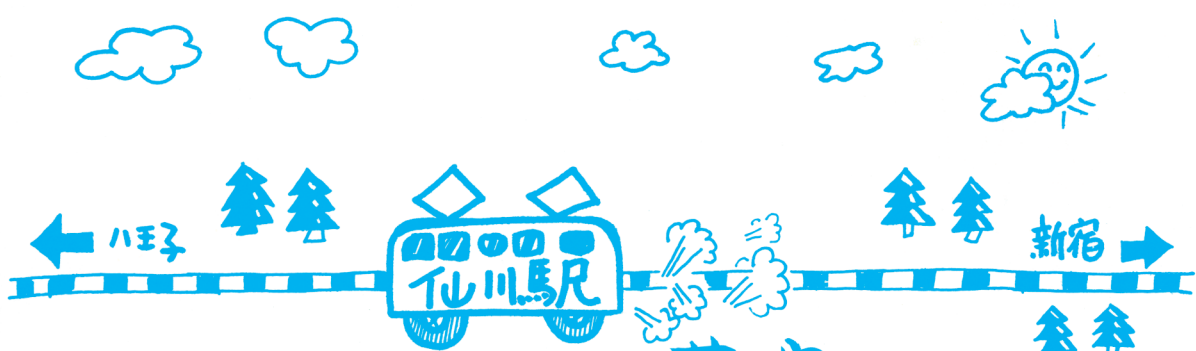
プロ野球は新年に入って自主トレが開始された。社会問題となった江川巨人軍入団騒ぎも、結着にはまだまだ時間を必要としそうだ。そうしたプロの熱いストーブリーグに比して、我ら草野球は、酒の肴に昨年の活躍のみを回顧し、仕事の合間に春のプレイボールを夢みる静かなシーズンオフの日々を送っている。だが、正月から温かいバカ



陽気が続く、肩の筋肉がピクピクと動き始め、グラウンドの予約が気になりだす。ああ、草野球は永遠なり、不滅です。そして、わが仙川にフェニックスあり！

チーム監督は、野球の殿堂を建てたいと途てつもないことを夢みる「ぶあぶあ」マスター三浦紘一氏。店には至る所に野球の写真やサインが飾られているほどだ。店の従業員とお客さんとでメンバーを構成、ご存じ仙川在住の巨人軍中畑清選手を名誉(?)ヘッドコーチ、平田薫選手をバッティングコーチにすえている。試合を行なえばやはり勝ちたい、打ちたい。プロの技術も吸いとりてやろうというピラニア精神だ。結成して5年、当初から赤帽だ。烏山軟式野球連盟、全国軟式野球調布リーグに参加、昨年の戦績は25勝5敗となかなかである。なにはともあれ、野球をやれるということだけは至上の喜びということだ。今年もやります、フェニックスノ

連絡先 308・9117



しんい
 千鳥・お酒
 (307-6653)

藤の家
 生そば
 (300-3564)

萬來軒
 中華料理
 (308-9288)

代一元
 中華料理
 (300-6712)

日東紅茶
 NITTOH
 BLACK TEA
 (300-0601)

ぶあふあ
 スナック (308-2052)

三進
 大衆刺身
 (300-5655)

アラスカ
 レストラン & スナック
 (308-0617)

仙川交番

四海楼
 中華料理
 (300-3951)

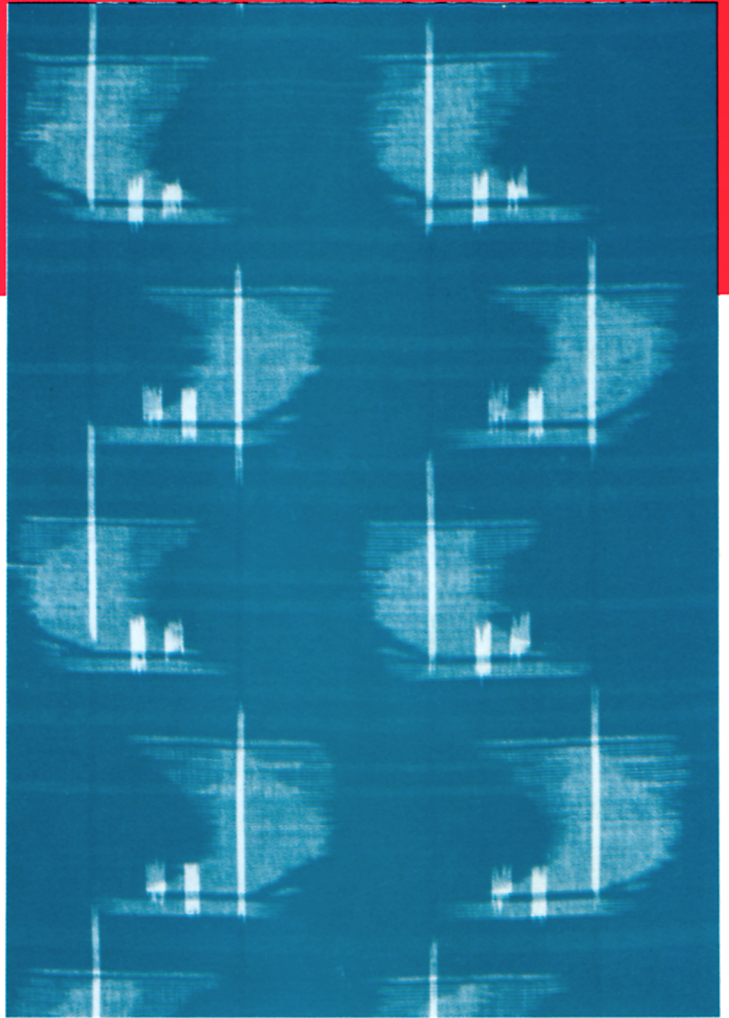
仙川飲食店

グループ

★粗品進呈中！
 加盟店に御来店の際は粗品を進呈しています。

★宴会・コンパ承ります
 大小宴会は加盟店にご相談下さい。

by
 Futakuchi.



絣布「出船入船模様」

日本の織物として絣は大変特色がある。絣は元来印度で発生、その後南方各地に伝わり、日本には沖繩經由で木綿と同時位に渡来したから、せいぜい三百年位の歴史といえよう。しかし我国に入ってからには独特の発達をみて、絣は日本の織物の代表の一つにまでなった。その意味で私もいろいろの絣を作っている。これは沖繩の手法を使って、飾り布か夜具地にと試織したもの。木綿地に藍染である。

作者略歴 柳 悦孝

一九一一年東京に生れる。三二年より織物工芸を志し、日本各地を歩き伝統織物を探る。戦中五年在北京中国工芸の研究をする。四九年より女子美術大学の工芸織物の指導を担当(教授)、現在学長、財団法人日本民芸館理事。文化庁文化財保護審議会専門委員。本業は織物の製作、研究、デザイン。若葉町在住。

